

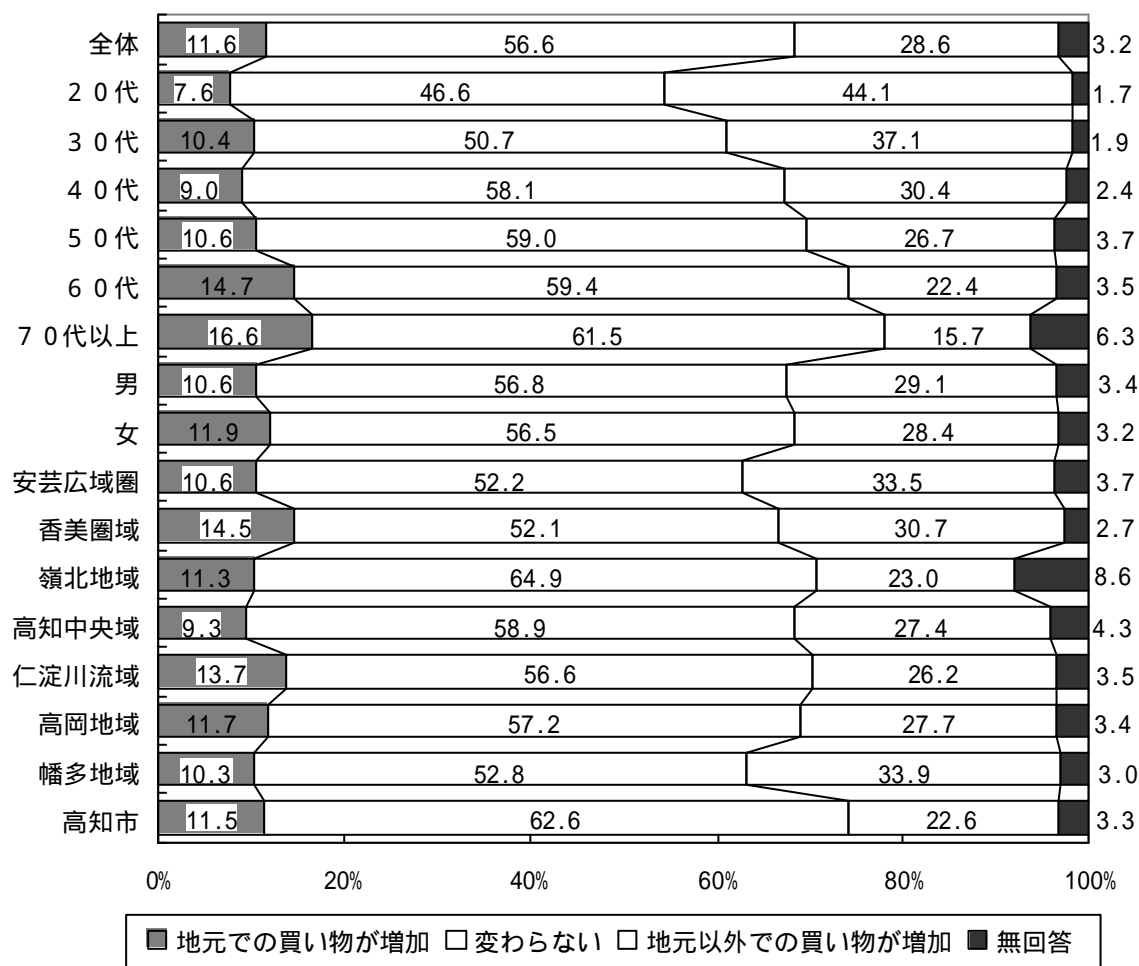
## 4 . 消費者行動・消費者意識

### ( 1 ) 買い物先の変化

#### ・ 回答者全体

回答者の 40.2%は、ここ 5 年くらいの間に買い物先が変化しており、そのうち 11.6%は「地元での買い物が増加」、28.6%は「地元以外での買い物が増加」と答えている。「地元以外での買い物が増加」した主な理由としては、「周辺に大型店ができたため」(17.0%)となっている。

ここ 5 年の間の買い物先の変化



#### ・ 年代別

年代が上がるほど、買い物先は「変わらない」という割合が高くなる。

70代以上では、「地元以外での買い物が増加」(15.7%)した割合は、「地元での買い物が増加した」(16.6%)と同じくらいであるのに対して、他の年代では、「地元以外での買い物が増加」した割合がかなり高くなっている。その傾向は年代が低いほど

顕著で、20代では、「地元以外での買い物が増加」が44.1%となっている。その理由は「周辺に大型店ができたため」が20.3%を占めている。また、この年代では他の年代と比べ「車・バイクの運転を始めたため」(8.6%)も高い割合となっている。

・性別

「地元以外での買い物が増加」したという割合は、男性が29.1%、女性が28.4%で男性の方がやや高くなっている。

・地域別

幡多地域、安芸広域圏及び香美圏域では、「地元以外での買い物が増加」したという割合が30%を超えており、また、これら地域では、「周辺に大型店ができたため」を選んだ割合も他地域より高くなっている。

ここ5年の間の買い物先の変化

単位：上段＝人 下段＝%

区分	回答者数	地元での買い物が増加	変わらない	小計	地元以外での買い物が増加							無回答	
					周辺に大型店ができたため	周辺に魅力的な専門店ができたため	地元商店の魅力がなくなつたため	車・バイクの運転を始めたため	道路の整備が行われたため	住所・勤務地などため	その他		
全体	8,209	950	4,647	2,347	1,399	226	254	113	76	152	127	265	
	100.0	11.6	56.6	28.6	17.0	2.8	3.1	1.4	0.9	1.9	1.5	3.2	
年代別	20代	895	68	417	395	182	48	22	77	7	36	23	15
		100.0	7.6	46.6	44.1	20.3	5.4	2.5	8.6	0.8	4.0	2.6	1.7
	30代	1,235	128	626	458	292	52	28	10	12	37	27	23
		100.0	10.4	50.7	37.1	23.6	4.2	2.3	0.8	1.0	3.0	2.2	1.9
	40代	1,352	122	786	411	242	33	50	8	22	28	28	33
		100.0	9.0	58.1	30.4	17.9	2.4	3.7	0.6	1.6	2.1	2.1	2.4
	50代	1,954	208	1,152	522	320	38	82	6	16	37	23	72
100.0		10.6	59.0	26.7	16.4	1.9	4.2	0.3	0.8	1.9	1.2	3.7	
60代	1,885	277	1,120	422	270	42	56	10	12	13	19	66	
	100.0	14.7	59.4	22.4	14.3	2.2	3.0	0.5	0.6	0.7	1.0	3.5	
70代以上	888	147	546	139	93	13	16	2	7	1	7	56	
	100.0	16.6	61.5	15.7	10.5	1.5	1.8	0.2	0.8	0.1	0.8	6.3	
性別	男	2,015	214	1,145	587	362	64	50	23	23	34	31	69
	100.0	10.6	56.8	29.1	18.0	3.2	2.5	1.1	1.1	1.7	1.5	3.4	
女	6,194	736	3,502	1,760	1,037	162	204	90	53	118	96	196	
	100.0	11.9	56.5	28.4	16.7	2.6	3.3	1.5	0.9	1.9	1.5	3.2	
地域別	安芸広域圏	931	99	486	312	180	24	48	18	5	15	22	34
	100.0	10.6	52.2	33.5	19.3	2.6	5.2	1.9	0.5	1.6	2.4	3.7	
	香美圏域	1,352	196	705	415	267	53	36	20	3	23	13	36
	100.0	14.5	52.1	30.7	19.7	3.9	2.7	1.5	0.2	1.7	1.0	2.7	
	嶺北地域	291	33	189	67	25	6	9	5	9	6	7	2
	100.0	11.3	64.9	23.0	8.6	2.1	3.1	1.7	3.1	2.1	2.4	0.7	
	高知中央域	945	88	557	259	149	22	30	13	18	14	13	41
	100.0	9.3	58.9	27.4	15.8	2.3	3.2	1.4	1.9	1.5	1.4	4.3	
	仁淀川流域	512	70	290	134	71	15	29	5	2	4	8	18
	100.0	13.7	56.6	26.2	13.9	2.9	5.7	1.0	0.4	0.8	1.6	3.5	
高岡地域	894	105	511	248	143	17	31	16	20	13	8	30	
100.0	11.7	57.2	27.7	16.0	1.9	3.5	1.8	2.2	1.5	0.9	3.4		
幡多地域	1,497	154	790	508	332	39	50	23	13	23	28	45	
100.0	10.3	52.8	33.9	22.2	2.6	3.3	1.5	0.9	1.5	1.9	3.0		
高知市	1,787	205	1,119	404	232	50	21	13	6	54	28	59	
100.0	11.5	62.6	22.6	13.0	2.8	1.2	0.7	0.3	3.0	1.6	3.3		

## (2) 地元の商店街や商業に望むこと

### ・回答者全体

地元の商店街や商業に望むこと(3つまで)は、以下の順となっている。

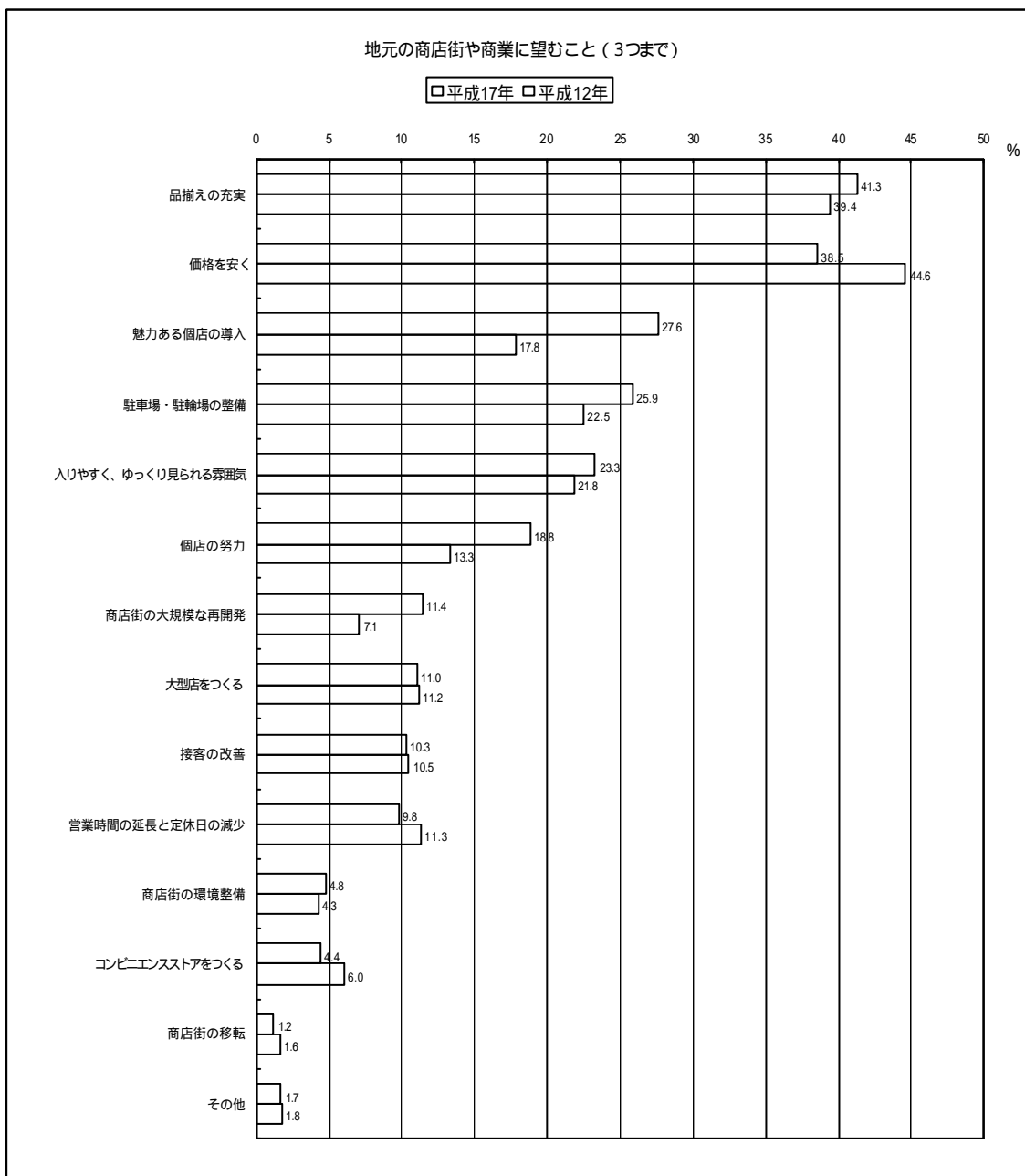
第一位：品揃えの充実(41.3%)

第二位：価格を安く(38.5%)

第三位：魅力ある個店の導入(27.6%)

第四位：駐車場・駐輪場の整備(25.9%)

第五位：入りやすく、ゆっくり見られる雰囲気(23.3%)



・年代別

20代から60代まではいずれも第一位が「品揃えの充実」、第二位が「価格を安く」となっているが、70代以上で一、二位が逆転している。第三位をみると、20代と50代では「魅力ある個店の導入」、30代と40代は「駐車場・駐輪場の整備」、60代と70代以上では「入りやすく、ゆっくりと見られる雰囲気」となっている。

また、20代では、「大型店をつくる」(22.1%)、「コンビニエンスストアをつくる」(11.8%)と答えた人の比率が他の年代に比べて高い。

全体で第六位の「個店の努力」については、50代と60代がいずれも20%を超えている。

地元の商店街や商業に望むこと(3つまで)

単位：上段=人、下段=%

区分	回答者数	個店の努力	商店街の環境整備	駐車場・駐輪場の整備	商店街の大規模な再開発	商店街の移転	営業時間の延長と定休日の減少	大型店をつくる	コンビニエンスストアをつくる	魅力ある個店の導入	品揃えの充実	価格を安く	接客の改善	入りやすく、ゆっくり見られる雰囲気	その他	特になし	
全体	8,209	1,547	397	2,126	933	99	807	906	365	2,264	3,393	3,164	843	1,911	136	590	
		18.8	4.8	25.9	11.4	1.2	9.8	11.0	4.4	27.6	41.3	38.5	10.3	23.3	1.7	7.2	
年代別	20代	895	105	58	219	143	6	110	198	106	261	354	286	61	165	20	54
			11.7	6.5	24.5	16.0	0.7	12.3	22.1	11.8	29.2	39.6	32.0	6.8	18.4	2.2	6.0
	30代	1,235	181	64	377	185	15	119	191	96	341	547	491	113	220	22	77
			14.7	5.2	30.5	15.0	1.2	9.6	15.5	7.8	27.6	44.3	39.8	9.1	17.8	1.8	6.2
	40代	1,352	248	70	390	170	26	155	151	61	367	602	517	147	264	27	83
			18.3	5.2	28.8	12.6	1.9	11.5	11.2	4.5	27.1	44.5	38.2	10.9	19.5	2.0	6.1
	50代	1,954	435	95	544	209	31	177	175	37	599	800	700	222	487	29	131
		22.3	4.9	27.8	10.7	1.6	9.1	9.0	1.9	30.7	40.9	35.8	11.4	24.9	1.5	6.7	
60代	1,885	425	76	436	172	16	167	139	42	506	777	775	212	516	23	151	
		22.5	4.0	23.1	9.1	0.8	8.9	7.4	2.2	26.8	41.2	41.1	11.2	27.4	1.2	8.0	
	888	153	34	160	54	5	79	52	23	190	313	395	88	259	15	94	
		17.2	3.8	18.0	6.1	0.6	8.9	5.9	2.6	21.4	35.2	44.5	9.9	29.2	1.7	10.6	
性別	男	2,015	422	128	596	266	37	208	242	111	544	647	638	181	387	42	208
			20.9	6.4	29.6	13.2	1.8	10.3	12.0	5.5	27.0	32.1	31.7	9.0	19.2	2.1	10.3
女	6,194	1,125	269	1,530	667	62	599	664	254	1,720	2,746	2,526	662	1,524	94	382	
		18.2	4.3	24.7	10.8	1.0	9.7	10.7	4.1	27.8	44.3	40.8	10.7	24.6	1.5	6.2	
地域別	安芸広域圏	931	217	39	157	85	11	90	118	46	264	429	356	112	228	9	53
			23.3	4.2	16.9	9.1	1.2	9.7	12.7	4.9	28.4	46.1	38.2	12.0	24.5	1.0	5.7
	香美圏域	1,352	279	78	346	219	20	112	133	49	414	535	446	126	284	22	102
			20.6	5.8	25.6	16.2	1.5	8.3	9.8	3.6	30.6	39.6	33.0	9.3	21.0	1.6	7.5
	嶺北地域	291	53	4	52	20	3	36	24	26	61	153	139	29	58	8	20
			18.2	1.4	17.9	6.9	1.0	12.4	8.2	8.9	21.0	52.6	47.8	10.0	19.9	2.7	6.9
	高知中央域	945	192	67	252	124	16	91	144	37	265	411	317	70	202	13	58
			20.3	7.1	26.7	13.1	1.7	9.6	15.2	3.9	28.0	43.5	33.5	7.4	21.4	1.4	6.1
	仁淀川流域	512	138	16	103	54	1	46	58	29	132	237	214	30	111	8	34
			27.0	3.1	20.1	10.5	0.2	9.0	11.3	5.7	25.8	46.3	41.8	5.9	21.7	1.6	6.6
高岡地域	894	190	45	199	89	11	87	82	50	266	389	396	109	200	11	41	
		21.3	5.0	22.3	10.0	1.2	9.7	9.2	5.6	29.8	43.5	44.3	12.2	22.4	1.2	4.6	
幡多地域	1,497	286	76	428	167	28	178	187	73	425	557	573	199	343	17	94	
		19.1	5.1	28.6	11.2	1.9	11.9	12.5	4.9	28.4	37.2	38.3	13.3	22.9	1.1	6.3	
高知市	1,787	192	72	589	175	9	167	160	55	437	682	723	168	485	48	188	
		10.7	4.0	33.0	9.8	0.5	9.3	9.0	3.1	24.5	38.2	40.5	9.4	27.1	2.7	10.5	

・性別

男女とも上位一、二位は「品揃えの充実」、「価格を安く」であるが、その比率は、いずれも女性が10%程度高い。

第三位は、男性は「駐車場・駐輪場の整備」(29.6%)であるのに対して、女性は「魅力ある個店の導入」(27.8%)となっている。

・地域別

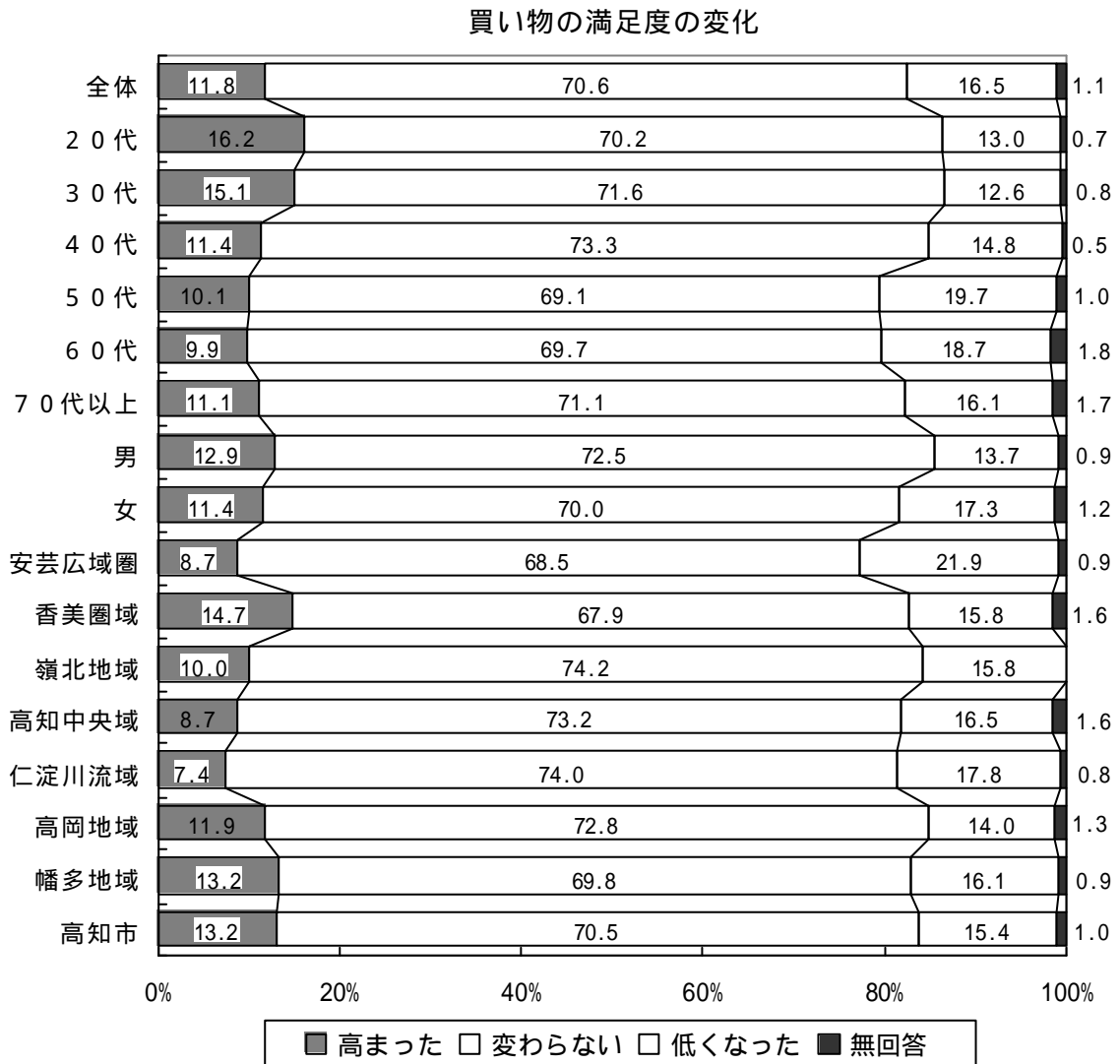
すべての地域で、上位二位以内は「品揃えの充実」、「価格を安く」となっているが、高岡地域及び幡多地域、高知市では「価格を安く」が第一位で、他の地域では「品揃えの充実」が第一位となっている。

第三位は、仁淀川流域では「個店の努力」(27.0%)、高知市では「駐車場・駐輪場の整備」(33.0%)であるが、他の地域では、「魅力ある個店の導入」となっている。

### (3) 買い物の満足度の変化

#### ・回答者全体

ここ5年くらいの間、買い物の満足度が「変わらない」という人が70.6%を占める中で、「高まった」(11.8%)よりも「低くなった」(16.5%)の方が多い。



#### ・年代別

どの年代も、買い物の満足度が「変わらない」人が70%前後を占めている。満足度が「高まった」人の割合が最も高いのは20代の16.2%であり、これに30代の15.1%が続く。「低くなった」人の割合が最も高いのは50代の19.7%である。

#### ・性別

買物の満足度が「低くなった」人の割合は、男性が13.7%、女性が17.3%で、女性の方が高くなっている。

・地域別

全地域で、買い物の満足度の「低くなった」人の割合が「高まった」人の割合より高い。なかでも安芸広域圏の「低くなった」人の割合は 21.9%と、他地域に比べて高い。一方、「高まった」という割合が10%未満の地域は、仁淀川流域、高知中央域及び安芸広域圏である。

安芸広域圏については、「低くなった」と「高まった」との割合の差が13.2ポイントと最も大きく、これに仁淀川流域が10.4ポイントで続いている。

買い物の満足度の変化

単位：上段=人、下段=%

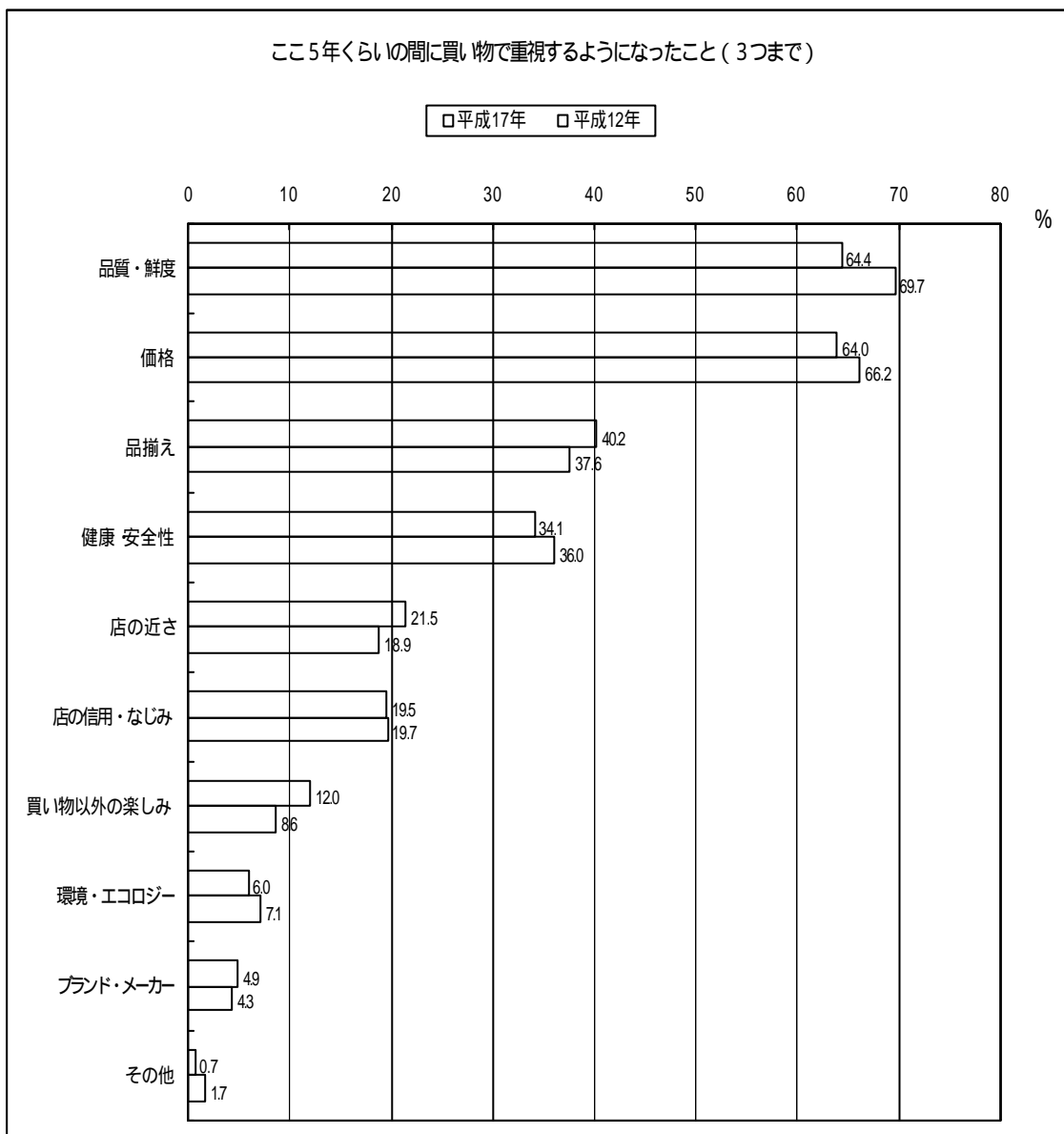
区分		回答者数	高まった	変わらない	低くなった	無回答	
全	体	8,209	968	5,799	1,351	91	
		100.0	11.8	70.6	16.5	1.1	
年代別	20代	895	145	628	116	6	
		100.0	16.2	70.2	13.0	0.7	
	30代	1,235	186	884	155	10	
		100.0	15.1	71.6	12.6	0.8	
	40代	1,352	154	991	200	7	
		100.0	11.4	73.3	14.8	0.5	
	50代	1,954	198	1,351	385	20	
		100.0	10.1	69.1	19.7	1.0	
	60代	1,885	186	1,314	352	33	
		100.0	9.9	69.7	18.7	1.8	
	70代以上	888	99	631	143	15	
		100.0	11.1	71.1	16.1	1.7	
	性別	男	2,015	259	1,461	277	18
			100.0	12.9	72.5	13.7	0.9
女		6,194	709	4,338	1,074	73	
		100.0	11.4	70.0	17.3	1.2	
地域別	安芸広域圏	931	81	638	204	8	
		100.0	8.7	68.5	21.9	0.9	
	香美圏域	1,352	199	918	213	22	
		100.0	14.7	67.9	15.8	1.6	
	嶺北地域	291	29	216	46	0	
		100.0	10.0	74.2	15.8	0.0	
	高知中央域	945	82	692	156	15	
		100.0	8.7	73.2	16.5	1.6	
	仁淀川流域	512	38	379	91	4	
		100.0	7.4	74.0	17.8	0.8	
高岡地域	894	106	651	125	12		
	100.0	11.9	72.8	14.0	1.3		
幡多地域	1,497	198	1,045	241	13		
	100.0	13.2	69.8	16.1	0.9		
高知市	1,787	235	1,260	275	17		
	100.0	13.2	70.5	15.4	1.0		

#### (4) 買い物で重視するようになった項目

##### ・回答者全体

ここ5年くらいの間に、買い物で特に重視するようになったこと(3つまで)については、回答者全体では以下の項目の順となっている。

- 第一位：品質・鮮度(64.4%)
- 第二位：価格(64.0%)
- 第三位：品揃え(40.2%)
- 第四位：健康・安全性(34.1%)
- 第五位：店の近さ(21.5%)





・年代別

20代から40代までは「価格」が第一位で、このほか「品質・鮮度」と「品揃え」が高い比率である。50代以上では「品質・鮮度」が第一位で、第二位「価格」、第三位「健康・安全性」となっており、「品揃え」はこれらに次いで第四位となっている。

「ブランド・メーカー」については、若い年代ほど割合が高く、特に20代では17.8%で、他の年代とは10ポイント以上の開きがある。また、20代、30代では「買い物以外の楽しみ」がほかの年代に比べて高い比率となっている。一方、「店の近さ」や「店の信用・なじみ」は年代が高いほど比率が高い。

ここ5年くらいの間に買い物で重視するようになったこと(3つまで)

単位：上段＝人、下段＝%

区分	回答者数	価格	品質・鮮度	健康・安全性	環境・エコロジー	ブランド・メーカー	品揃え	店の信用・なじみ	店の近さ	買い物以外の楽しみ	その他	
全体	8,209	5,255 64.0	5,286 64.4	2,797 34.1	489 6.0	400 4.9	3,303 40.2	1,601 19.5	1,761 21.5	985 12.0	55 0.7	
年代別	20代	895	657	418	172	42	159	469	131	132	147	12
			73.4	46.7	19.2	4.7	17.8	52.4	14.6	14.7	16.4	1.3
	30代	1,235	922	740	358	81	80	596	160	184	177	12
			74.7	59.9	29.0	6.6	6.5	48.3	13.0	14.9	14.3	1.0
	40代	1,352	959	888	447	99	62	613	189	244	136	9
			70.9	65.7	33.1	7.3	4.6	45.3	14.0	18.0	10.1	0.7
	50代	1,954	1,179	1,388	760	134	51	753	390	388	218	7
		60.3	71.0	38.9	6.9	2.6	38.5	20.0	19.9	11.2	0.4	
60代	1,885	1,080	1,284	728	106	35	622	477	510	215	12	
		57.3	68.1	38.6	5.6	1.9	33.0	25.3	27.1	11.4	0.6	
70代以上	888	458	568	332	27	13	250	254	303	92	3	
		51.6	64.0	37.4	3.0	1.5	28.2	28.6	34.1	10.4	0.3	
性別	男	2,015	1,353	1,131	548	128	139	859	401	437	241	16
			67.1	56.1	27.2	6.4	6.9	42.6	19.9	21.7	12.0	0.8
女	6,194	3,902	4,155	2,249	361	261	2,444	1,200	1,324	744	39	
		63.0	67.1	36.3	5.8	4.2	39.5	19.4	21.4	12.0	0.6	
地域別	安芸広域圏	931	570	601	287	53	47	395	204	204	114	5
			61.2	64.6	30.8	5.7	5.0	42.4	21.9	21.9	12.2	0.5
	香美圏域	1,352	821	870	450	85	60	543	238	305	201	9
			60.7	64.3	33.3	6.3	4.4	40.2	17.6	22.6	14.9	0.7
	嶺北地域	291	180	201	106	13	6	113	72	66	29	1
			61.9	69.1	36.4	4.5	2.1	38.8	24.7	22.7	10.0	0.3
	高知中央域	945	618	622	311	53	39	371	188	222	116	4
			65.4	65.8	32.9	5.6	4.1	39.3	19.9	23.5	12.3	0.4
	仁淀川流域	512	319	339	199	19	20	215	106	89	61	0
		62.3	66.2	38.9	3.7	3.9	42.0	20.7	17.4	11.9	0.0	
高岡地域	894	568	609	298	51	35	364	201	159	89	5	
		63.5	68.1	33.3	5.7	3.9	40.7	22.5	17.8	10.0	0.6	
幡多地域	1,497	973	914	474	86	116	620	313	288	171	6	
		65.0	61.1	31.7	5.7	7.7	41.4	20.9	19.2	11.4	0.4	
高知市	1,787	1,206	1,130	672	129	77	682	279	428	204	25	
		67.5	63.2	37.6	7.2	4.3	38.2	15.6	24.0	11.4	1.4	

・性別

男女とも第一位から第三位は「価格」「品質・鮮度」「品揃え」であるが、その順位は、男性では「価格」(67.1%)、「品質・鮮度」(56.1%)の順であるのに対して、女性では「品質・鮮度」(67.1%)、「価格」(63.0%)の順となっている。

「健康・安全性」については、女性が36.3%、男性が27.2%で、女性の方が9.1ポイント高いが、「環境・エコロジー」については男女間に大きな差はなく、「店の近さ」や「店の信用・なじみ」についても男女間の差はほとんどみられない。

・地域別

全地域で、上位三位以内に「品質・鮮度」、「価格」、「品揃え」が入っている。幡多地域と高知市では、「価格」が第一位で、「品質・鮮度」は第二位であるのに対して、他の地域では、第一位「品質・鮮度」、第二位「価格」となっている。

### (5) 今後増えそうな買い物先

#### ・回答者全体

今後増えそうな買い物先(3つまで)については、回答者全体では、次のような順位となっている。

第一位：ショッピングセンター・スーパーなどの大型店(51.1%)

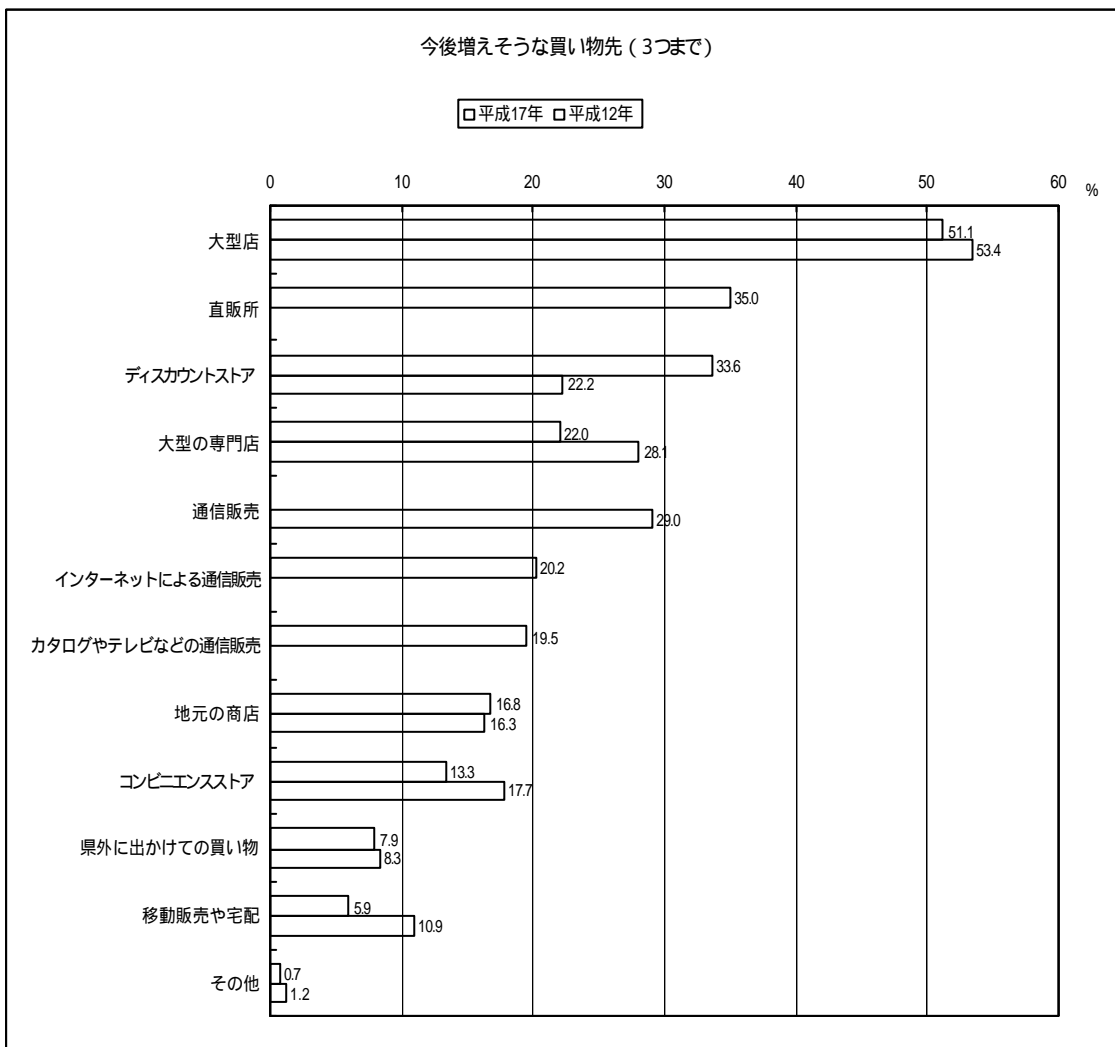
第二位：直販所(35.0%)

第三位：ディスカウントストア(33.6%)

第四位：大型の専門店(22.0%)

第五位：インターネットによる通信販売(20.2%)

これらに次いで「カタログやテレビなどによる通信販売」が19.5%で第六位に入っており、第五位の「インターネットによる通信販売」とともに、通信販売の利用が増えるとみている回答者の割合が「直販所」や「ディスカウントストア」に匹敵する状況であると推測される。



・年代別

どの年代においても「ショッピングセンター・スーパーなどの大型店」が最も多い。20代から40代では、第二位に「ディスカウントストア」が、50代以上では「直販所」が入っている。

「インターネットによる通信販売」については、20代(37.1%)と30代(36.2%)で比率が高く、40代(26.1%)、50代(16.6%)、60代(9.2%)などと年代が高くなるほど比率が低くなる。「カタログやテレビなどの通信販売」については、どの年代も20%前後で年代間の差はそれほど大きくはない。

60代以上では「地元の商店」の割合が高い。

今後増えそうな買い物先(3つまで)

単位：上段=人、下段=%

区分	回答者数	大型店	コンビニエンスストア	大型の専門店	ディスカウントストア	地元の商店	県外に出かけての買い物	インターネットによる通信販売	カタログやテレビなどの通信販売	直販所	移動販売や宅配	その他	特になし	
全体	8,209	4,191	1,090	1,804	2,762	1,380	646	1,659	1,604	2,874	484	58	785	
		51.1	13.3	22.0	33.6	16.8	7.9	20.2	19.5	35.0	5.9	0.7	9.6	
年代別	20代	895	427	218	262	390	40	179	332	178	89	12	7	67
			47.7	24.4	29.3	43.6	4.5	20.0	37.1	19.9	9.9	1.3	0.8	7.5
	30代	1,235	627	227	303	577	64	154	447	229	280	42	5	97
			50.8	18.4	24.5	46.7	5.2	12.5	36.2	18.5	22.7	3.4	0.4	7.9
	40代	1,352	736	202	318	616	114	96	353	241	415	61	12	109
			54.4	14.9	23.5	45.6	8.4	7.1	26.1	17.8	30.7	4.5	0.9	8.1
	50代	1,954	991	202	440	638	308	106	324	415	894	119	8	188
		50.7	10.3	22.5	32.7	15.8	5.4	16.6	21.2	45.8	6.1	0.4	9.6	
60代	1,885	985	166	348	425	551	94	174	368	874	157	15	194	
		52.3	8.8	18.5	22.5	29.2	5.0	9.2	19.5	46.4	8.3	0.8	10.3	
70代以上	888	425	75	133	116	303	17	29	173	322	93	11	130	
		47.9	8.4	15.0	13.1	34.1	1.9	3.3	19.5	36.3	10.5	1.2	14.6	
性別	男	2,015	1,003	423	579	705	277	168	538	261	509	75	13	205
			49.8	21.0	28.7	35.0	13.7	8.3	26.7	13.0	25.3	3.7	0.6	10.2
	女	6,194	3,188	667	1,225	2,057	1,103	478	1,121	1,343	2,365	409	45	580
			51.5	10.8	19.8	33.2	17.8	7.7	18.1	21.7	38.2	6.6	0.7	9.4
地域別	安芸広域圏	931	485	119	203	270	173	66	177	207	404	50	7	74
			52.1	12.8	21.8	29.0	18.6	7.1	19.0	22.2	43.4	5.4	0.8	7.9
	香美圏域	1,352	738	188	307	358	210	89	267	239	496	86	10	116
			54.6	13.9	22.7	26.5	15.5	6.6	19.7	17.7	36.7	6.4	0.7	8.6
	嶺北地域	291	129	36	46	89	67	18	50	85	101	33	3	32
			44.3	12.4	15.8	30.6	23.0	6.2	17.2	29.2	34.7	11.3	1.0	11.0
	高知中央域	945	504	134	220	331	138	68	194	182	333	62	9	82
			53.3	14.2	23.3	35.0	14.6	7.2	20.5	19.3	35.2	6.6	1.0	8.7
	仁淀川流域	512	244	66	113	146	109	30	83	128	149	32	4	65
			47.7	12.9	22.1	28.5	21.3	5.9	16.2	25.0	29.1	6.3	0.8	12.7
高岡地域	894	444	110	199	342	176	69	183	156	304	57	6	74	
		49.7	12.3	22.3	38.3	19.7	7.7	20.5	17.4	34.0	6.4	0.7	8.3	
幡多地域	1,497	725	215	325	524	234	172	351	314	480	85	10	124	
		48.4	14.4	21.7	35.0	15.6	11.5	23.4	21.0	32.1	5.7	0.7	8.3	
高知市	1,787	922	222	391	702	273	134	354	293	607	79	9	218	
		51.6	12.4	21.9	39.3	15.3	7.5	19.8	16.4	34.0	4.4	0.5	12.2	

・性別

男女とも第一位は「ショッピングセンター・スーパーなどの大型店」である。第二位は、男性では「ディスカウントストア」(35.0%)で、女性では「直販所」(38.2%)となっている。

通信販売については、男性では「インターネットによる通信販売」が「カタログやテレビなどによる通信販売」よりも高い比率であるのに対して、女性では逆になっている。

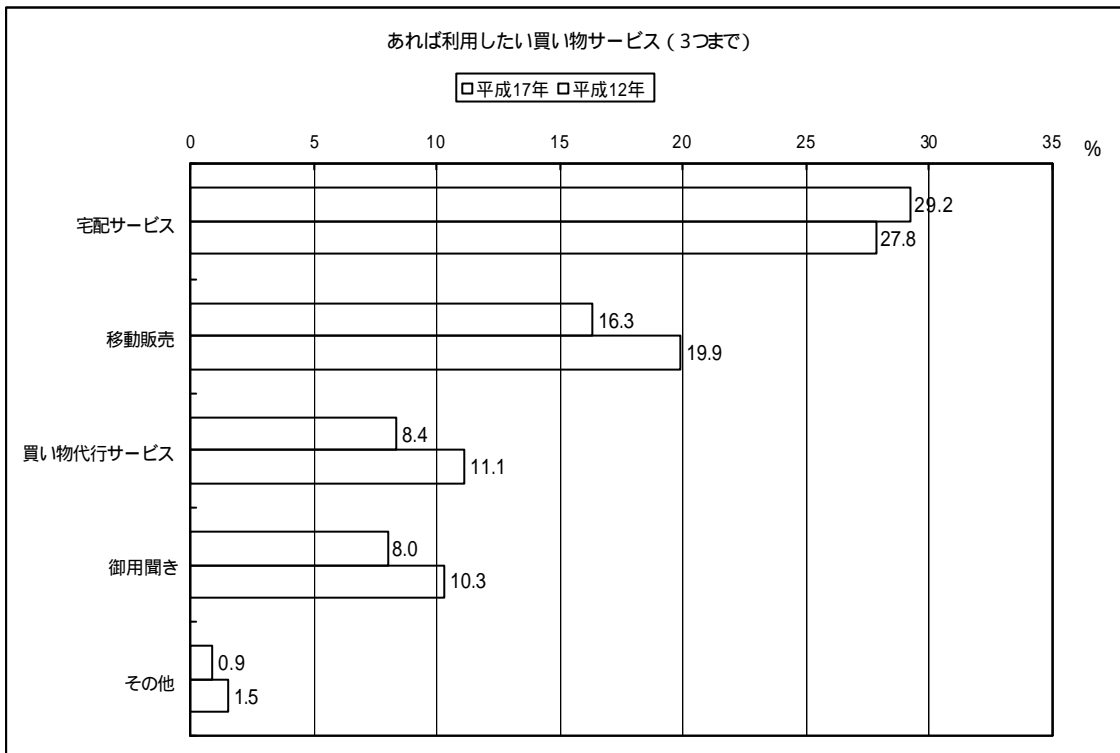
・地域別

どの地域においても上位3位以内に「ショッピングセンター・スーパーなどの大型店」「ディスカウントストア」及び「直販所」が入っており、なかでも「ショッピングセンター・スーパーなどの大型店」と答えた人が最も多く、どの地域も50%前後となっている。第二位は、高岡地域、幡多地域及び高知市では「ディスカウントストア」で、そのほかの地域では「直販所」となっている。

## (6) あれば利用したい買い物サービス

### ・回答者全体

あれば利用したい買い物サービス(3つまで)については、「特にない」と答えた人が51.0%と半数を超える中で、利用したいサービスとして比率が最も高かったのは「宅配サービス」の29.2%で、次いで「移動販売」の16.3%となっている。



### ・年代別

どの年代も半数前後が「特にない」と答えている中で、20代から50代では「宅配サービス」の比率が28%~40%となっている。「移動販売」については、利用したいという比率は年代とともに高くなり、70代以上では22.7%となっている。

「買い物代行サービス」と「御用聞き」については、年代が高いほど利用したいという比率が高くなる傾向があり、なかでも70代以上では「買い物代行サービス」が14.4%、「御用聞き」が10.6%となっている。

### ・性別

男女とも半数前後が「特にない」と答えている中で、「宅配サービス」については、男性(33.7%)の方が女性(27.7%)よりも比率が高く、「移動販売」の利用については、女性(17.4%)が男性(12.8%)よりも高い比率となっている。

・地域別

すべての地域で半数前後が「特にない」と答えている中で、「宅配サービス」を利用したい人は26～32%、「移動販売」は13～19%となっている。

あれば利用したい買い物サービス(3つまで)

単位：上段＝人、下段＝%

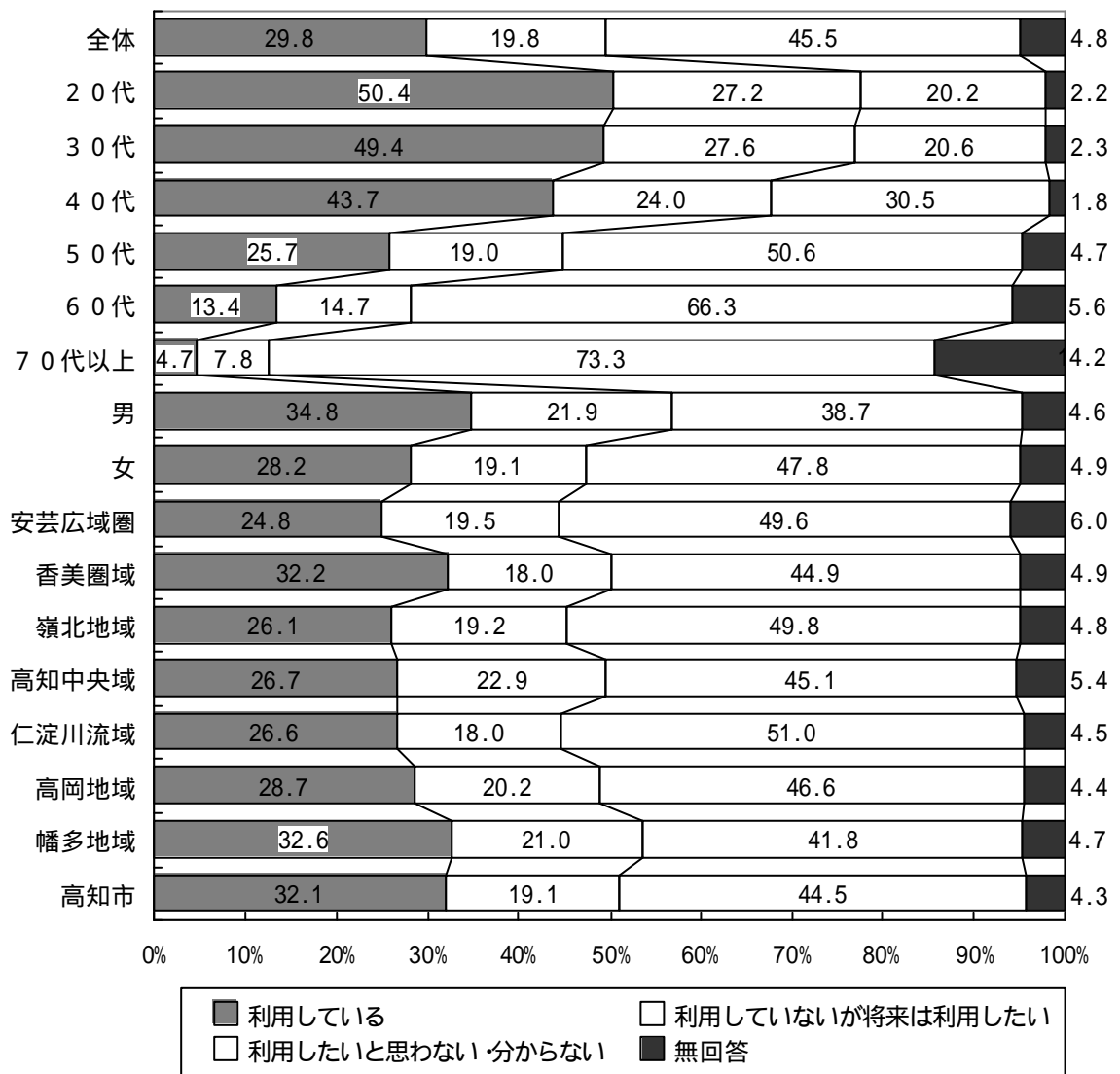
区分		回答者数	移動販売	御用聞き	宅配サービス	買い物代行サービス	その他	特にない
全 体		8,209	1,336 16.3	656 8.0	2,393 29.2	693 8.4	76 0.9	4,189 51.0
年代別	20代	895	107 12.0	54 6.0	345 38.5	54 6.0	4 0.4	451 50.4
	30代	1,235	164 13.3	73 5.9	484 39.2	60 4.9	5 0.4	601 48.7
	40代	1,352	189 14.0	104 7.7	496 36.7	118 8.7	16 1.2	674 49.9
	50代	1,954	329 16.8	155 7.9	549 28.1	158 8.1	22 1.1	1,020 52.2
	60代	1,885	345 18.3	176 9.3	368 19.5	175 9.3	15 0.8	1,025 54.4
	70代以上	888	202 22.7	94 10.6	151 17.0	128 14.4	14 1.6	418 47.1
	性別	男	2,015	258 12.8	186 9.2	680 33.7	179 8.9	15 0.7
女		6,194	1,078 17.4	470 7.6	1,713 27.7	514 8.3	61 1.0	3,191 51.5
地域別	安芸広域圏	931	171 18.4	77 8.3	261 28.0	75 8.1	9 1.0	443 47.6
	香美圏域	1,352	232 17.2	108 8.0	397 29.4	99 7.3	10 0.7	657 48.6
	嶺北地域	291	53 18.2	16 5.5	82 28.2	31 10.7	3 1.0	150 51.5
	高知中央域	945	169 17.9	105 11.1	301 31.9	94 9.9	8 0.8	440 46.6
	仁淀川流域	512	72 14.1	36 7.0	137 26.8	40 7.8	4 0.8	287 56.1
	高岡地域	894	152 17.0	75 8.4	247 27.6	79 8.8	12 1.3	451 50.4
	幡多地域	1,497	250 16.7	127 8.5	447 29.9	133 8.9	17 1.1	779 52.0
	高知市	1,787	237 13.3	112 6.3	521 29.2	142 7.9	13 0.7	982 55.0

## (7) 家庭でのインターネットの利用状況

### ・回答者全体

家庭でインターネットを「利用している」人は、29.8%で、「利用していないが将来は利用したい」(19.8%)と合わせると49.6%となり、「利用したいと思わない・分からない」の45.5%を4.1ポイント上回っている。

家庭でのインターネットの利用状況



### ・年代別

「利用している」人は、20代では50.4%、30代では49.4%と、ほぼ半数の人がインターネットを利用している。これに「将来は利用したい」という人を含めると、20代、30代とも77%程度となる。また、40代でも43.7%の人が利用しており、24.0%が「将来は利用したい」と答えている。



50 代以上では、年代が高くなるにつれて「利用している」、「将来は利用したい」のいずれも割合が低下している。

・性別

男性の方が女性よりも、「利用している」、「将来は利用したい」とも割合が高くなっている。

・地域別

「利用している」という割合は、幡多地域、香美圏域、高知市では 30%を超えている。また、どの地域でも「将来は利用したい」という人が 20%前後となっている。

家庭でのインターネットの利用状況

単位：上段＝人、下段＝%

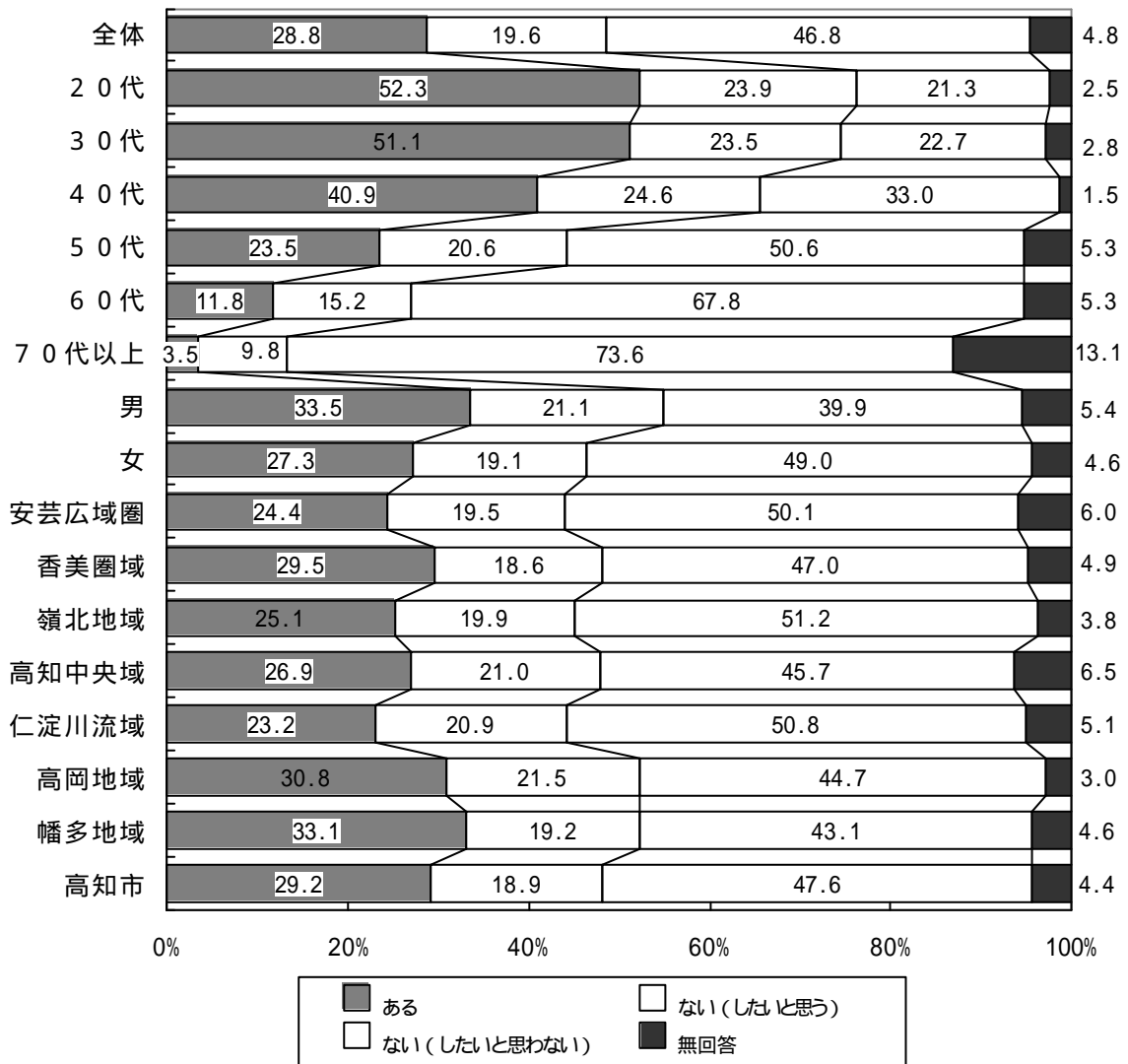
区分	回答者数	利用している	利用していないが将来は利用したい	利用したいと思わない・分からない	無回答	
全 体	8,209	2,449	1,626	3,738	396	
	100.0	29.8	19.8	45.5	4.8	
年代別	20代	895	451	243	181	20
		100.0	50.4	27.2	20.2	2.2
	30代	1,235	610	341	255	29
		100.0	49.4	27.6	20.6	2.3
	40代	1,352	591	324	413	24
		100.0	43.7	24.0	30.5	1.8
	50代	1,954	502	372	988	92
	100.0	25.7	19.0	50.6	4.7	
60代	1,885	253	277	1,250	105	
	100.0	13.4	14.7	66.3	5.6	
70代以上	888	42	69	651	126	
	100.0	4.7	7.8	73.3	14.2	
性別	男	2,015	702	441	779	93
		100.0	34.8	21.9	38.7	4.6
	女	6,194	1,747	1,185	2,959	303
	100.0	28.2	19.1	47.8	4.9	
地域別	安芸広域圏	931	231	182	462	56
		100.0	24.8	19.5	49.6	6.0
	香美圏域	1,352	435	244	607	66
		100.0	32.2	18.0	44.9	4.9
	嶺北地域	291	76	56	145	14
		100.0	26.1	19.2	49.8	4.8
	高知中央域	945	252	216	426	51
		100.0	26.7	22.9	45.1	5.4
	仁淀川流域	512	136	92	261	23
	100.0	26.6	18.0	51.0	4.5	
高岡地域	894	257	181	417	39	
	100.0	28.7	20.2	46.6	4.4	
幡多地域	1,497	488	314	625	70	
	100.0	32.6	21.0	41.8	4.7	
高知市	1,787	574	341	795	77	
	100.0	32.1	19.1	44.5	4.3	

( 8 ) インターネットを利用した買い物の経験

・回答者全体

インターネットで買い物をした経験が「ある」という人は 28.8%で、経験は「ない(したいと思う)」人は 19.6%である。「ない(したいと思わない)」は 46.8%である。

インターネットを利用した買い物の経験



・年代別

20代と30代では経験が「ある」と答えた人が50%を超え、40代でも40%を超えている。50代以上では、「ある」という割合は大きく低下し、その分「したいと思わない」という割合が高くなっている。

・性別

経験が「ある」という人の割合、「したいと思う」という人の割合とも男性の方が女性よりも高くなっている。

・地域別

幡多地域と高岡地域ではいずれも「ある」という人の割合が30%を超えている。

インターネットを利用した買い物の経験

単位：上段＝人、下段＝%

区分	回答者数	ある	ない(したいと思う)	ない(したいと思わない)	無回答	
全体	8,209	2,364	1,612	3,838	395	
	100.0	28.8	19.6	46.8	4.8	
年代別	20代	895	468	214	191	22
		100.0	52.3	23.9	21.3	2.5
	30代	1,235	631	290	280	34
		100.0	51.1	23.5	22.7	2.8
	40代	1,352	553	333	446	20
		100.0	40.9	24.6	33.0	1.5
	50代	1,954	459	402	989	104
	100.0	23.5	20.6	50.6	5.3	
60代	1,885	222	286	1,278	99	
	100.0	11.8	15.2	67.8	5.3	
70代以上	888	31	87	654	116	
	100.0	3.5	9.8	73.6	13.1	
性別	男	2,015	676	426	804	109
		100.0	33.5	21.1	39.9	5.4
	女	6,194	1,688	1,186	3,034	286
	100.0	27.3	19.1	49.0	4.6	
地域別	安芸広域圏	931	227	182	466	56
		100.0	24.4	19.5	50.1	6.0
	香美圏域	1,352	399	251	636	66
		100.0	29.5	18.6	47.0	4.9
	嶺北地域	291	73	58	149	11
		100.0	25.1	19.9	51.2	3.8
	高知中央域	945	254	198	432	61
		100.0	26.9	21.0	45.7	6.5
仁淀川流域	512	119	107	260	26	
	100.0	23.2	20.9	50.8	5.1	
高岡地域	894	275	192	400	27	
	100.0	30.8	21.5	44.7	3.0	
幡多地域	1,497	496	287	645	69	
	100.0	33.1	19.2	43.1	4.6	
高知市	1,787	521	337	850	79	
	100.0	29.2	18.9	47.6	4.4	

(9) インターネットを利用して購入したもの、したいもの

・回答者全体

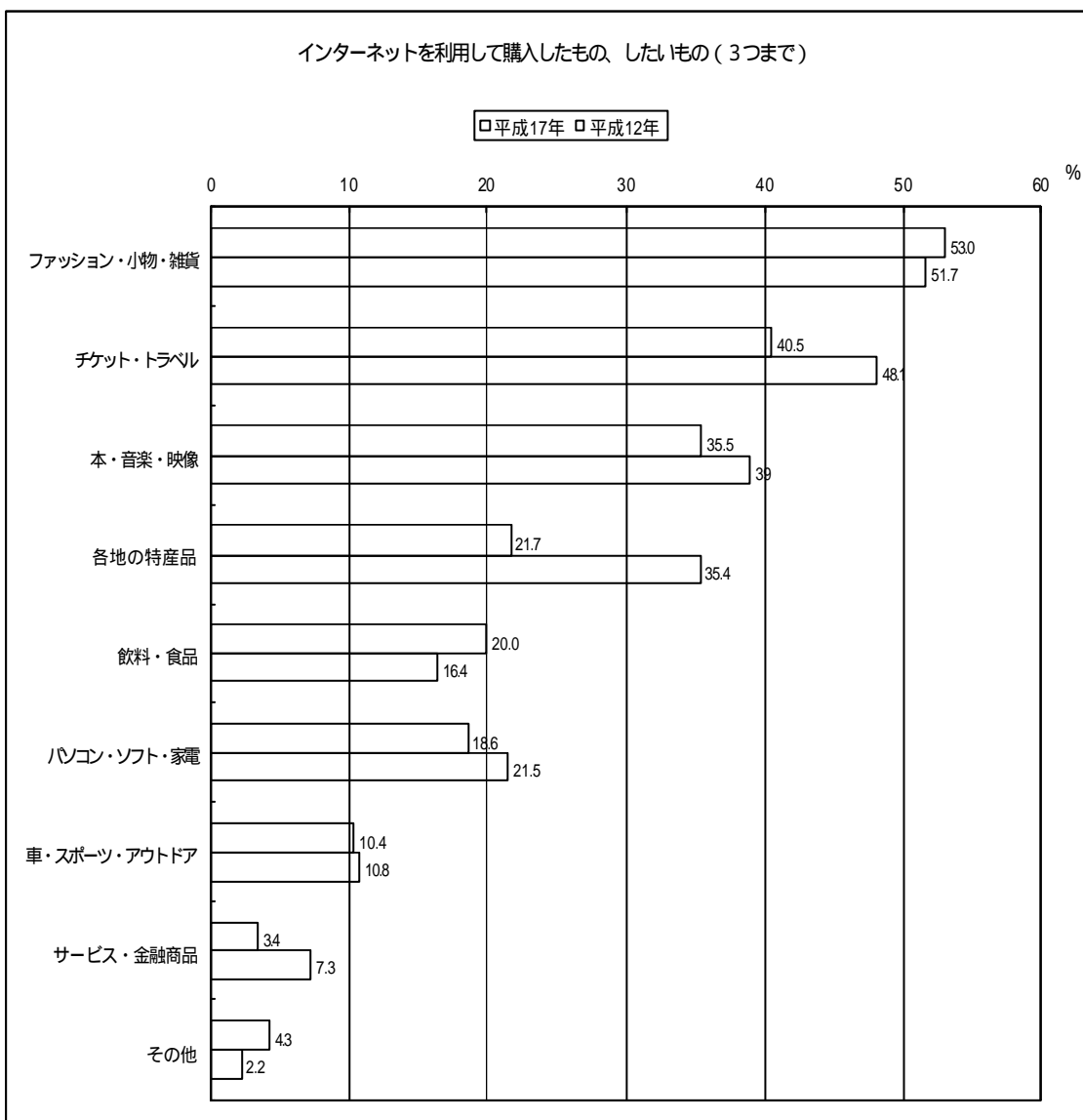
インターネットを利用した買い物の経験が「ある」、あるいは「ない(したいと思う)」と答えた人が「購入したもの」や「したいもの」(3つまで)としてあげたのは、次のようなものであった。

第一位：ファッション・小物・雑貨 (53.0%)

第二位：チケット・トラベル (40.5%)

第三位：本・音楽・映像 (35.5%)

これらに、「各地の特産品」「飲料・食品」及び「パソコン・ソフト・家電」が20%程度で続いている。



・年代別

20代から50代までは「ファッション・小物・雑貨」、「チケット・トラベル」及び「本・音楽・映像」が上位三位までを占め、そのうち、「ファッション・小物・雑貨」や「本・音楽・映像」については若い年代ほど比率が高くなっている。

「各地の特産品」については、年代が高くなるほど購入した人の比率が高くなり、なかでも60代以上の年代では30%を超えている。また、「パソコン・ソフト・家電」については、20代から40代までは20%を超え、他の年代に比べて、5～9ポイントほど比率が高くなっている。

インターネットを利用して購入したもの(3つまで)

単位：上段＝人、下段＝%

区分	回答者数	パソコン・ソフト・家電	本・音楽・映像	ファッション・小物・雑貨	車・アウトドア	チケット・トラベル	飲料・食品	サービス・金融商品	各地の特産品	その他	
全体	3,976	739	1,411	2,109	414	1,611	796	135	864	169	
		18.6	35.5	53.0	10.4	40.5	20.0	3.4	21.7	4.3	
年代別	20代	682	141	297	466	77	264	87	13	66	24
			20.7	43.5	68.3	11.3	38.7	12.8	1.9	9.7	3.5
	30代	921	186	369	550	132	368	191	28	171	39
			20.2	40.1	59.7	14.3	40.0	20.7	3.0	18.6	4.2
	40代	886	182	337	484	103	340	166	20	164	40
			20.5	38.0	54.6	11.6	38.4	18.7	2.3	18.5	4.5
	50代	861	132	258	393	69	406	196	36	249	39
		15.3	30.0	45.6	8.0	47.2	22.8	4.2	28.9	4.5	
60代	508	84	132	182	30	203	127	30	173	20	
		16.5	26.0	35.8	5.9	40.0	25.0	5.9	34.1	3.9	
70代以上	118	14	18	34	3	30	29	8	41	7	
		11.9	15.3	28.8	2.5	25.4	24.6	6.8	34.7	5.9	
性別	男	1,102	327	448	443	244	378	194	58	211	36
			29.7	40.7	40.2	22.1	34.3	17.6	5.3	19.1	3.3
	女	2,874	412	963	1,666	170	1,233	602	77	653	133
			14.3	33.5	58.0	5.9	42.9	20.9	2.7	22.7	4.6
地域別	安芸広域圏	409	62	159	209	41	164	78	17	91	19
			15.2	38.9	51.1	10.0	40.1	19.1	4.2	22.2	4.6
	香美圏域	650	117	221	313	61	281	154	18	142	31
			18.0	34.0	48.2	9.4	43.2	23.7	2.8	21.8	4.8
	嶺北地域	131	28	58	75	8	44	30	0	33	4
			21.4	44.3	57.3	6.1	33.6	22.9	0.0	25.2	3.1
	高知中央域	452	76	148	239	42	205	81	19	106	18
			16.8	32.7	52.9	9.3	45.4	17.9	4.2	23.5	4.0
	仁淀川流域	226	40	79	125	23	100	43	5	49	5
		17.7	35.0	55.3	10.2	44.2	19.0	2.2	21.7	2.2	
高岡地域	467	103	173	249	40	194	75	10	108	13	
		22.1	37.0	53.3	8.6	41.5	16.1	2.1	23.1	2.8	
幡多地域	783	149	245	455	120	276	151	28	166	36	
		19.0	31.3	58.1	15.3	35.2	19.3	3.6	21.2	4.6	
高知市	858	164	328	444	79	347	184	38	169	43	
		19.1	38.2	51.7	9.2	40.4	21.4	4.4	19.7	5.0	

- ・性別

最も比率が高かったのは、女性では「ファッション・小物・雑貨」の 58.0%で、男性では「本・音楽・映像」の 40.7%であり、第二位は女性が「チケット・トラベル」(42.9%)で、男性は「ファッション・小物・雑貨」(40.2%)となっている。

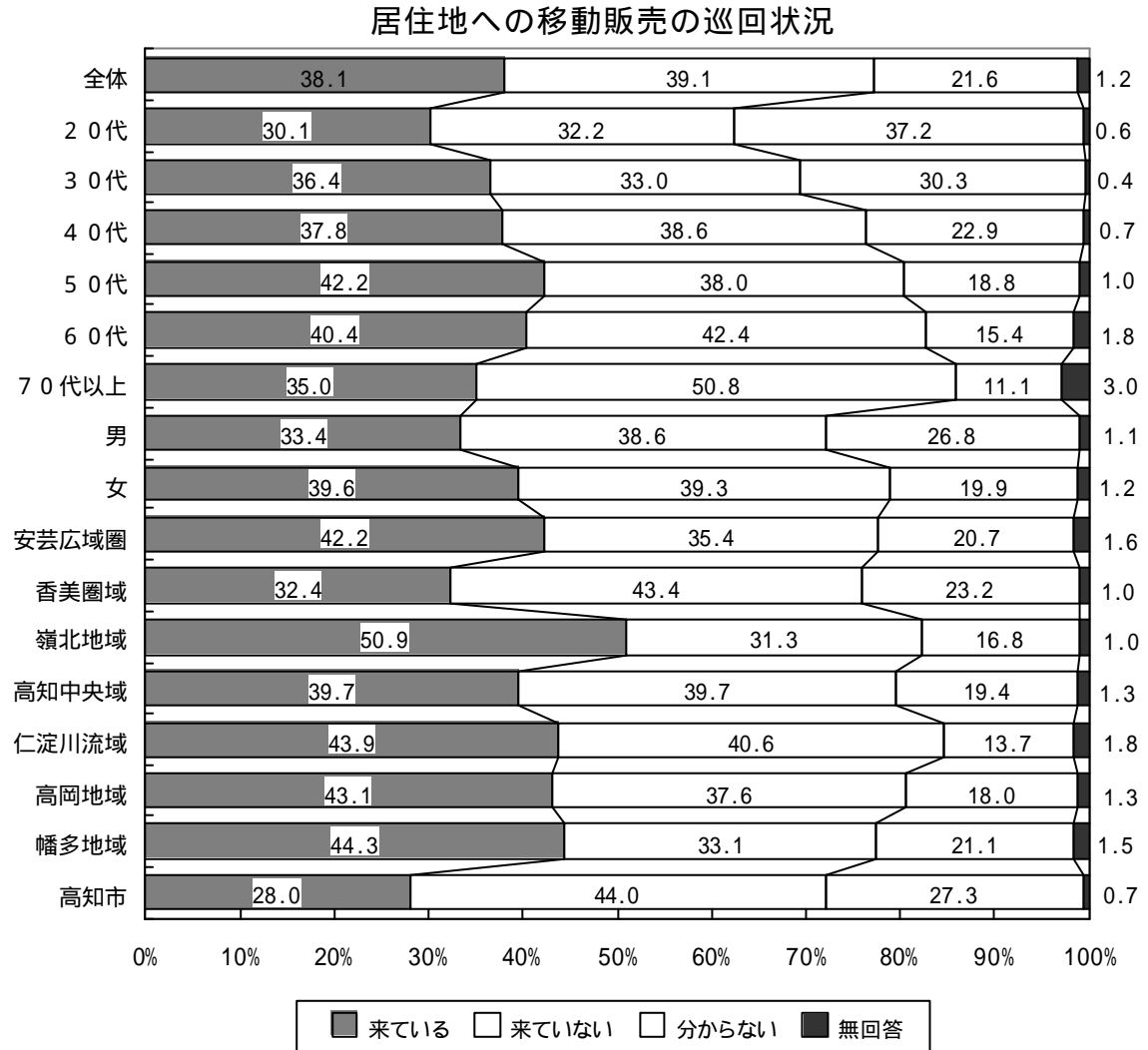
- ・地域別

どの地域でも「ファッション・小物・雑貨」の比率が最も高く、第二位は嶺北地域では「本・音楽・映像」、ほかの地域では「チケット・トラベル」となっている。

(10) 居住地への移動販売の巡回状況

・回答者全体

居住地への移動販売の巡回状況については、「来ている」が 38.1%で、「来ていない」が 39.1%であり、「分からない」が 21.6%となっている。



・年代別

居住地に移動販売が「来ている」と答えた割合は、50代(42.2%)と60代(40.4%)が他の年代よりも高く、「分からない」という割合は若い年代ほど高くなっている。

・性別

女性の方が男性よりも「来ている」という割合が高く、「分からない」という割合は逆に、女性よりも男性の方が高くなっている。

・地域別

嶺北地域では、「来ている」という割合が 50.9%と半数を超えており、幡多地域、仁淀川流域、高岡地域及び安芸広域圏では 40%を超えている。高知市では他の地域と比べて、「来ている」と答えた人の割合は 28.0%と最も低く、「分からない」は 27.3%と最も高くなっている。

居住地への移動販売の巡回状況

単位：上段＝人、下段＝%

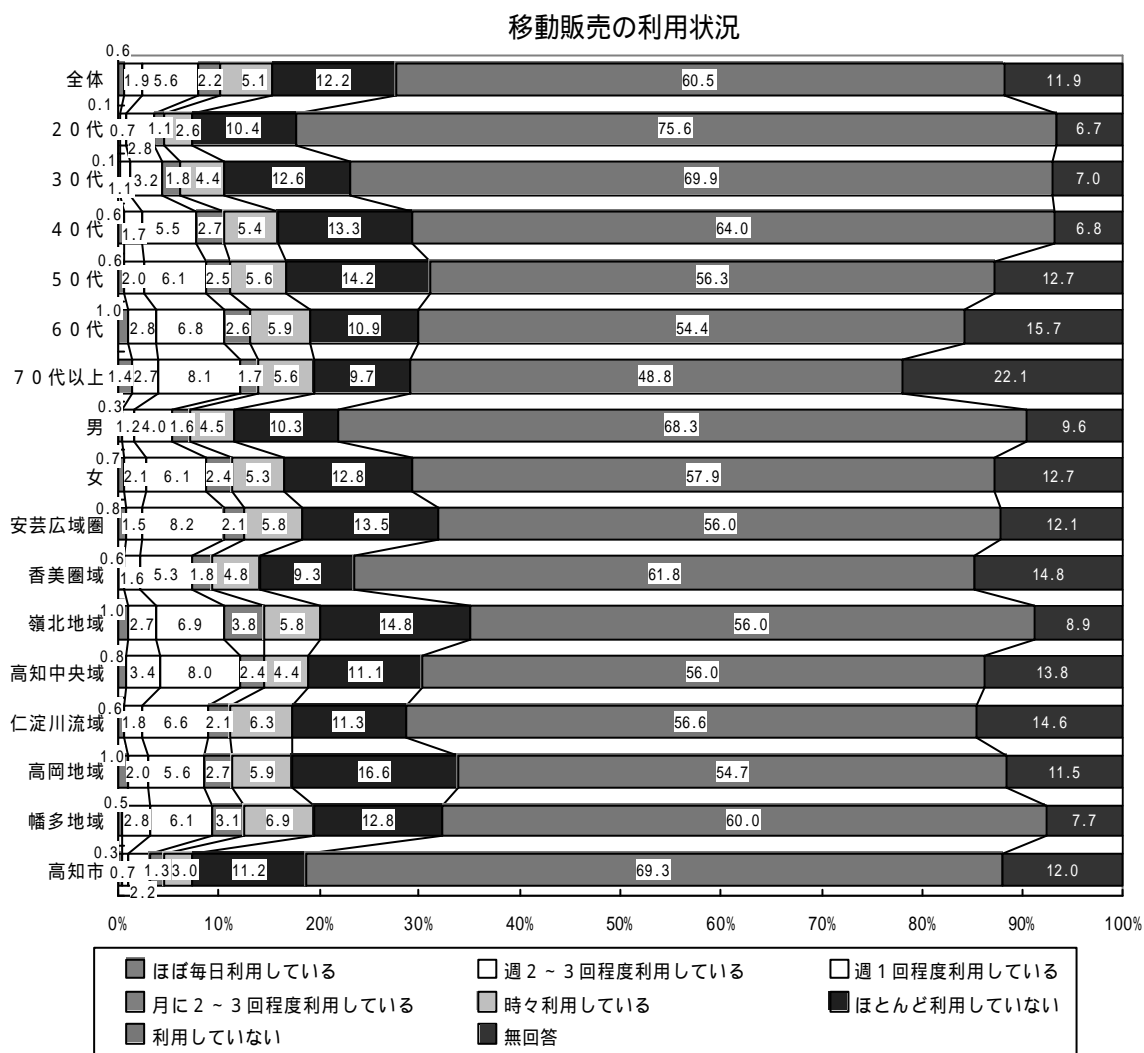
区分		回答者数	来ている	来ていない	分からない	無回答
全	体	8,209	3,127	3,210	1,773	99
		100.0	38.1	39.1	21.6	1.2
年 代 別	20代	895	269	288	333	5
		100.0	30.1	32.2	37.2	0.6
	30代	1,235	449	407	374	5
		100.0	36.4	33.0	30.3	0.4
	40代	1,352	511	522	309	10
		100.0	37.8	38.6	22.9	0.7
	50代	1,954	825	743	367	19
100.0		42.2	38.0	18.8	1.0	
60代	1,885	762	799	291	33	
	100.0	40.4	42.4	15.4	1.8	
70代以上	888	311	451	99	27	
	100.0	35.0	50.8	11.1	3.0	
性 別	男	2,015	674	778	541	22
		100.0	33.4	38.6	26.8	1.1
女	6,194	2,453	2,432	1,232	77	
	100.0	39.6	39.3	19.9	1.2	
地 域 別	安芸広域圏	931	393	330	193	15
		100.0	42.2	35.4	20.7	1.6
	香美圏域	1,352	438	587	314	13
		100.0	32.4	43.4	23.2	1.0
	嶺北地域	291	148	91	49	3
		100.0	50.9	31.3	16.8	1.0
	高知中央域	945	375	375	183	12
		100.0	39.7	39.7	19.4	1.3
仁淀川流域	512	225	208	70	9	
	100.0	43.9	40.6	13.7	1.8	
高岡地域	894	385	336	161	12	
	100.0	43.1	37.6	18	1.3	
幡多地域	1,497	663	496	316	22	
	100.0	44.3	33.1	21.1	1.5	
高知市	1,787	500	787	487	13	
	100.0	28.0	44.0	27.3	0.7	



## (11) 移動販売の利用状況

### ・回答者全体

移動販売の利用状況については、「利用していない」が60.5%で、「ほとんど利用していない」の12.2%と合わせると、7割を超えており、利用している人は15.5%である。



### ・年代別

どの年代でも「利用していない」人が多いが、その割合は若い年代ほど高くなっており、逆に、利用している人の割合は年代が進むにつれて高くなっている。

### ・性別

「利用していない」という人は、男性（68.3%）の方が女性（57.9%）よりも高い割合を占めており、利用している人の割合は女性（16.7%）の方が男性（11.7%）よりも高い。

・地域別

「利用していない」人の割合は、高知市が 69.3%と最も高く、香美地域が 61.8%、幡多地域が 60.0%と続いている。一方、利用している人の割合は、嶺北地域が 20.3%と最も高く、幡多地域が 19.4%、安芸広域圏が 18.4%となっており、高知市は 7.5%で最も低くなっている。

移動販売の利用状況

単位：上段＝人、下段＝%

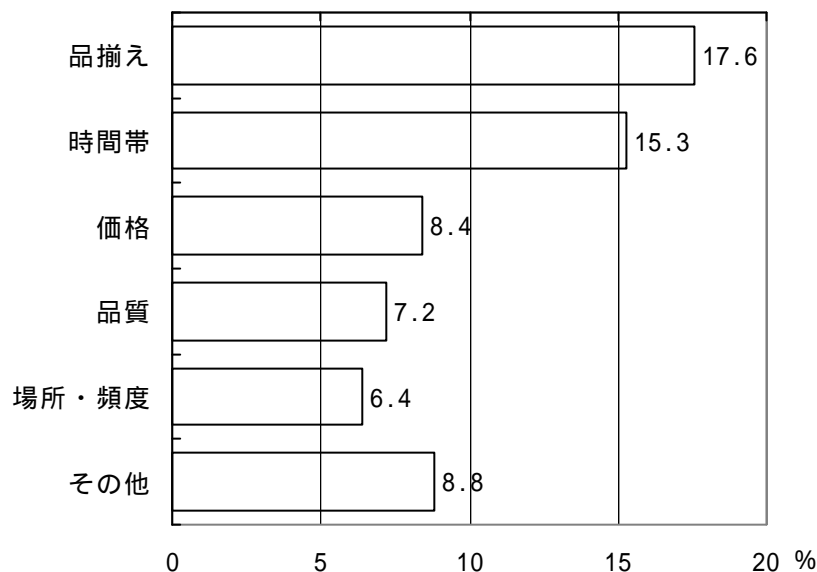
区分	回答者数	ほぼ毎日利用している	週 <sup>2</sup> / <sub>3</sub> 回程度利用している	週1回程度利用している	月に <sup>2</sup> / <sub>3</sub> 回程度利用している	時々利用している	ほとんど利用していない	利用していない	無回答	
全 体	8,209 100.0	51 0.6	157 1.9	458 5.6	182 2.2	421 5.1	998 12.2	4,964 60.5	978 11.9	
年代別	20代	895 100.0	1 0.1	6 0.7	25 2.8	10 1.1	23 2.6	93 10.4	677 75.6	60 6.7
	30代	1,235 100.0	1 0.1	13 1.1	40 3.2	22 1.8	54 4.4	156 12.6	863 69.9	86 7.0
	40代	1,352 100.0	8 0.6	23 1.7	74 5.5	37 2.7	73 5.4	180 13.3	865 64.0	92 6.8
	50代	1,954 100.0	11 0.6	39 2.0	119 6.1	49 2.5	110 5.6	277 14.2	1,101 56.3	248 12.7
	60代	1,885 100.0	18 1.0	52 2.8	128 6.8	49 2.6	111 5.9	206 10.9	1,025 54.4	296 15.7
	70代以上	888 100.0	12 1.4	24 2.7	72 8.1	15 1.7	50 5.6	86 9.7	433 48.8	196 22.1
	性別	男	2,015 100.0	7 0.3	24 1.2	81 4.0	33 1.6	91 4.5	208 10.3	1,377 68.3
女		6,194 100.0	44 0.7	133 2.1	377 6.1	149 2.4	330 5.3	790 12.8	3,587 57.9	784 12.7
地域別	安芸広域圏	931 100.0	7 0.8	14 1.5	76 8.2	20 2.1	54 5.8	126 13.5	521 56.0	113 12.1
	香美圏域	1,352 100.0	8 0.6	22 1.6	71 5.3	24 1.8	65 4.8	126 9.3	836 61.8	200 14.8
	嶺北地域	291 100.0	3 1.0	8 2.7	20 6.9	11 3.8	17 5.8	43 14.8	163 56.0	26 8.9
	高知中央域	945 100.0	8 0.8	32 3.4	76 8.0	23 2.4	42 4.4	105 11.1	529 56.0	130 13.8
	仁淀川流域	512 100.0	3 0.6	9 1.8	34 6.6	11 2.1	32 6.3	58 11.3	290 56.6	75 14.6
	高岡地域	894 100.0	9 1.0	18 2.0	50 5.6	24 2.7	53 5.9	148 16.6	489 54.7	103 11.5
	幡多地域	1,497 100.0	8 0.5	42 2.8	91 6.1	46 3.1	104 6.9	192 12.8	898 60.0	116 7.7
	高知市	1,787 100.0	5 0.3	12 0.7	40 2.2	23 1.3	54 3.0	200 11.2	1,238 69.3	215 12.0

## (12) 移動販売の不満な点

### ・回答者全体

移動販売の不満な点については、「品揃え」(17.6%)、「時間帯」(15.3%)、「価格」(8.4%)と続いている。

移動販売の不満な点(複数回答)



### ・年代別

どの年代でも「品揃え」や「時間帯」と答えた人が多く、40代ではいずれも20%を超えている。30代では「価格」と答えた人が11.3%、20代では「場所・頻度」と答えた人が10.6%と、他の年代に比べて高い比率になっている。

### ・性別

男女とも「品揃え」や「時間帯」の比率が高い。

### ・地域別

高知市以外の地域では、「品揃え」の比率が最も高いが、高知市では「時間帯」(16.9%)が「品揃え」(13.3%)を上回っている。

そのほか、高知中央域では「価格」(10.9%)が、嶺北地域では「品質」(10.3%)が10%を超えている。

移動販売の不満な点(複数回答)

単位：上段=人、下段=%

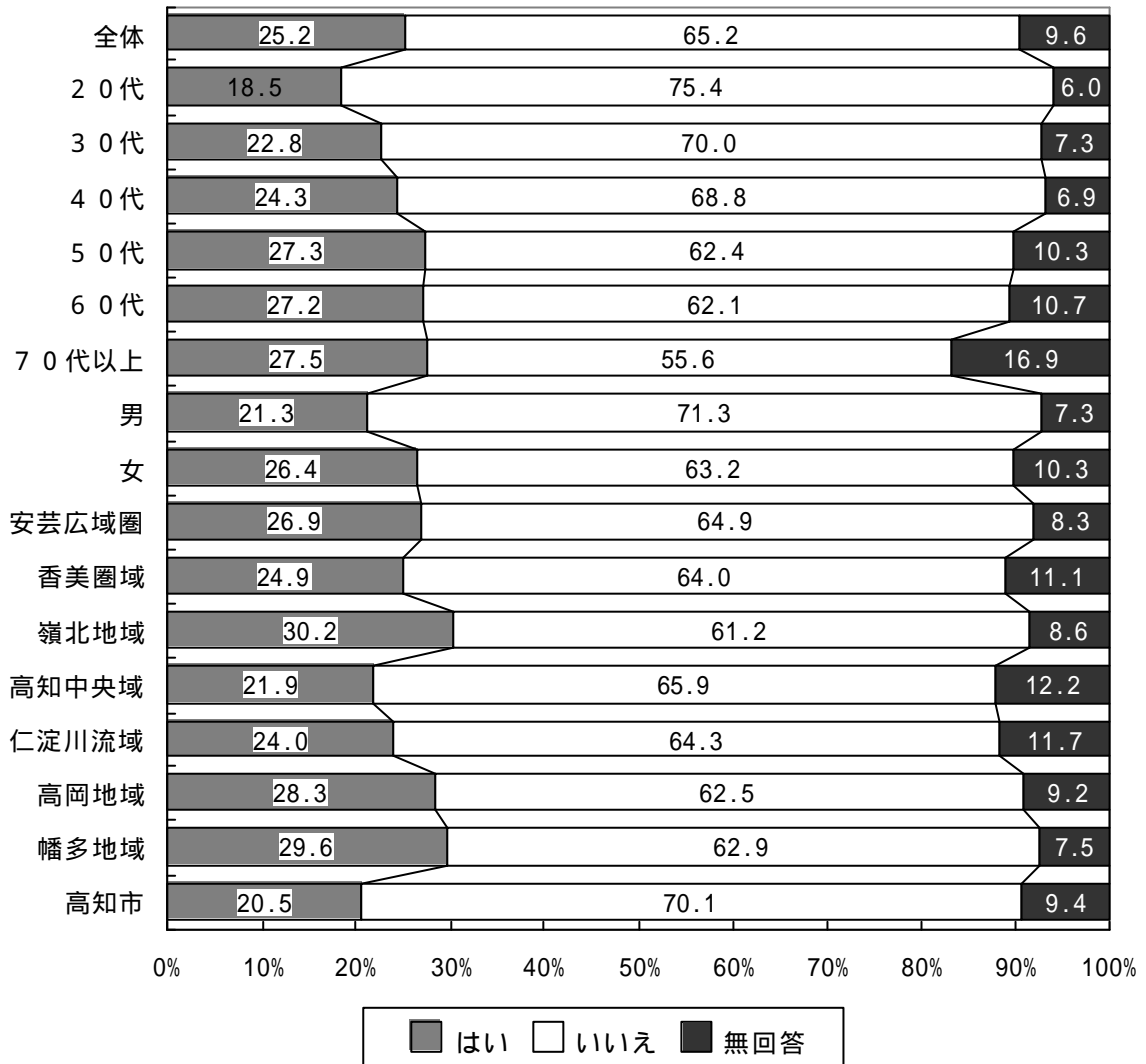
区分	回答者数	価格	品揃え	品質	時間帯	場所・頻度	その他	
全 体	8,209	695	1443	593	1,258	526	717	
		8.5	17.6	7.2	15.3	6.4	8.7	
年 代 別	20代	895	163	47	167	95	89	
		8.7	18.2	5.3	18.7	10.6	9.9	
	30代	1,235	234	79	217	122	130	
		11.3	18.9	6.4	17.6	9.9	10.5	
	40代	1,352	290	93	273	98	135	
		9.8	21.4	6.9	20.2	7.2	10.0	
	50代	1,954	355	165	293	115	180	
		7.8	18.2	8.4	15.0	5.9	9.2	
	60代	1,885	279	147	236	72	139	
		7.6	14.8	7.8	12.5	3.8	7.4	
	70代以上	888	122	62	72	24	44	
		5.3	13.7	7.0	8.1	2.7	5.0	
	性 別	男	2,015	353	155	288	158	191
			8.5	17.5	7.7	14.3	7.8	9.5
女		6,194	1090	438	970	368	526	
		8.4	17.6	7.1	15.7	5.9	8.5	
地 域 別	安芸広域圏	931	168	73	127	56	83	
		7.5	18.0	7.8	13.6	6.0	8.9	
	香美圏域	1,352	208	73	182	83	148	
		6.7	15.4	5.4	13.5	6.1	10.9	
	嶺北地域	291	64	30	45	14	21	
		7.6	22.0	10.3	15.5	4.8	7.2	
	高知中央域	945	217	79	145	55	47	
		10.9	23.0	8.4	15.3	5.8	5.0	
	仁淀川流域	512	106	32	61	16	38	
		9.6	20.7	6.3	11.9	3.1	7.4	
	高岡地域	894	161	72	147	68	74	
9.2		18.0	8.1	16.4	7.6	8.3		
幡多地域	1,497	281	141	249	113	120		
	8.4	18.8	9.4	16.6	7.5	8.0		
高知市	1,787	238	93	302	121	186		
	8.5	13.3	5.2	16.9	6.8	10.4		

(13) 今後移動販売を利用する見込み

・回答者全体

今後、移動販売を利用する見込みについては、「はい」と答えた人の割合は25.2%で、「いいえ」が65.2%となっている。

移動販売を今後利用する見込み



・年代別

年代が進むほど、「はい」と答えた人の割合が高くなり、逆に「いいえ」は若いほど割合が高くなっている。

・性別

「はい」と答えた人の割合は女性(26.4%)の方が男性(21.3%)よりも高く、「いいえ」は逆に、男性(71.3%)の方が女性(63.2%)よりも高くなっている。

・地域別

「はい」と答えた人の割合は、嶺北地域が 30.2%で最も高く、これに幡多地域、高岡地域、安芸広域圏などが続いており、高知市は 20.5%と最も低い。逆に、「いいえ」はどの地域も 60%を超えており、なかでも高知市は 70%を超えている。

移動販売を今後利用する見込み

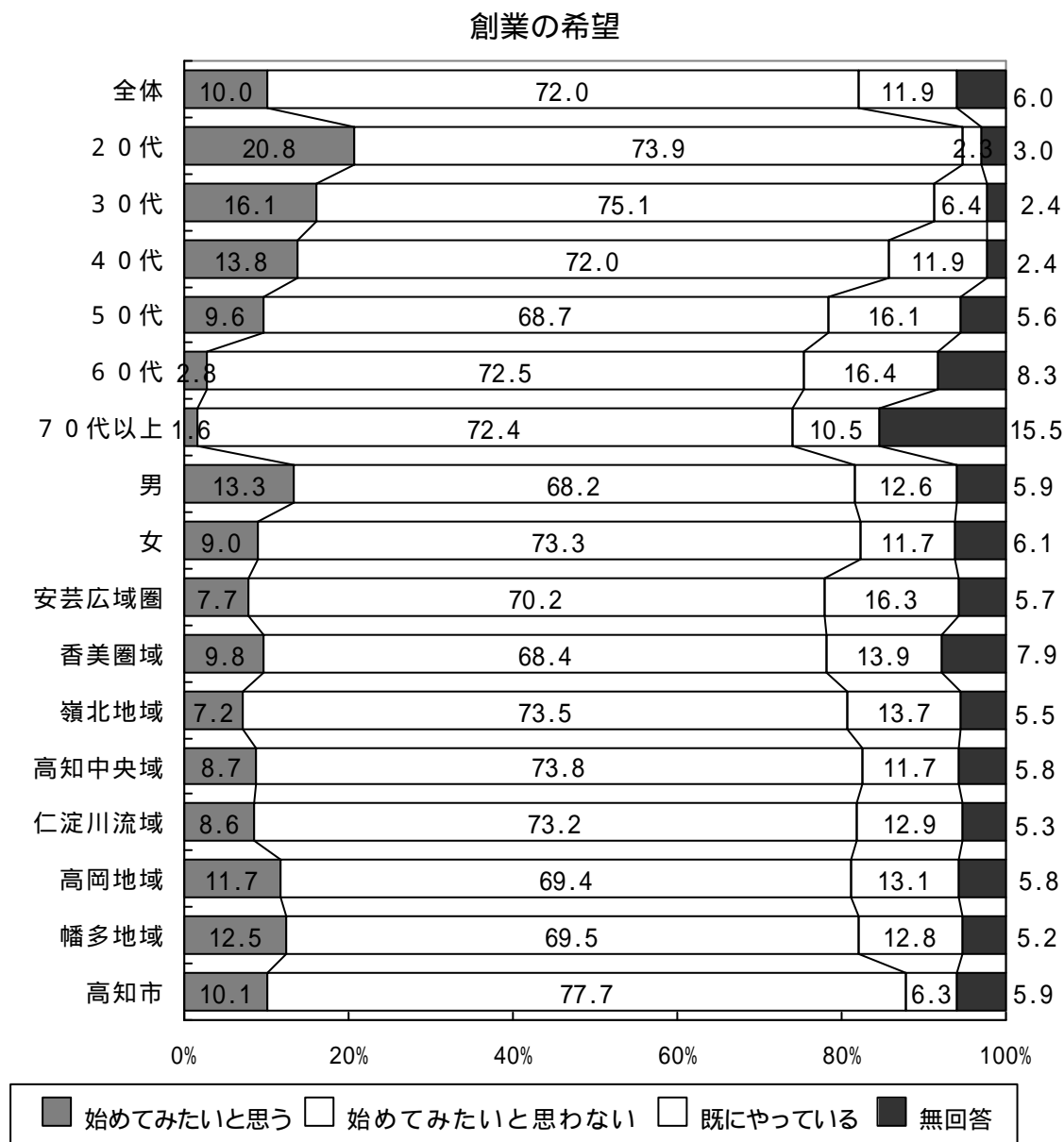
単位：上段 = 人、下段 = %

区分		回答者数	はい	いいえ	無回答	
全	体	8,209	2,067	5,353	789	
		100.0	25.2	65.2	9.6	
年代別	20代	895	166	675	54	
		100.0	18.5	75.4	6.0	
	30代	1,235	281	864	90	
		100.0	22.8	70.0	7.3	
	40代	1,352	329	930	93	
		100.0	24.3	68.8	6.9	
	50代	1,954	534	1,219	201	
		100.0	27.3	62.4	10.3	
	60代	1,885	513	1,171	201	
		100.0	27.2	62.1	10.7	
	70代以上	888	244	494	150	
		100.0	27.5	55.6	16.9	
	性別	男	2,015	430	1,437	148
			100.0	21.3	71.3	7.3
女		6,194	1,637	3,916	641	
		100.0	26.4	63.2	10.3	
地域別	安芸広域圏	931	250	604	77	
		100.0	26.9	64.9	8.3	
	香美圏域	1,352	337	865	150	
		100.0	24.9	64.0	11.1	
	嶺北地域	291	88	178	25	
		100.0	30.2	61.2	8.6	
	高知中央域	945	207	623	115	
		100.0	21.9	65.9	12.2	
	仁淀川流域	512	123	329	60	
		100.0	24.0	64.3	11.7	
	高岡地域	894	253	559	82	
		100.0	28.3	62.5	9.2	
幡多地域	1,497	443	942	112		
	100.0	29.6	62.9	7.5		
高知市	1,787	366	1,253	168		
	100.0	20.5	70.1	9.4		

## (14) 創業の希望

### ・回答者全体

できれば自分で新しく店を「始めてみたいと思う」人は回答者の10%を占めており、業種別には、「喫茶・飲食店」が4.4%、「小売業」が3.4%、「サービス業」が2.2%となっている。



### ・年代別

若い年代ほど「始めてみたいと思う」の割合が高く、20代では20.8%となっている。やってみたい業種は「喫茶・飲食店」がどの年代でも最も高い割合を占めている。

・性別

女性より男性の方が「始めてみたいと思う」と答えた割合が高い。業種別には、男女とも「喫茶・飲食店」が最も高い割合となっている。

・地域別

「始めてみたいと思う」と答えた割合は、幡多地域が 12.5%と最も高く、これに高岡地域が 11.7%、高知市が 10.1%で続いている。

業種別には、どの地域も「喫茶・飲食店」を始めてみたいと思う人の割合が最も高い。

創業の希望

単位：上段＝人、下段＝%

区分	回答者数	小計	始めてみたいと思う			始めてみたいと思わない	既にやっている	無回答	
			小売業者	喫茶・飲食店	サービス業				
全体	8,209	824	282	363	179	5,913	979	493	
	100.0	10.0	3.4	4.4	2.2	72.0	11.9	6.0	
年代別	20代	895	186	61	79	46	661	21	27
		100.0	20.8	6.8	8.8	5.1	73.9	2.3	3.0
	30代	1,235	199	74	84	41	927	79	30
		100.0	16.1	6.0	6.8	3.3	75.1	6.4	2.4
	40代	1,352	186	61	85	40	973	161	32
		100.0	13.8	4.5	6.3	3.0	72.0	11.9	2.4
	50代	1,954	187	59	80	48	1,342	315	110
100.0		9.6	3.0	4.1	2.5	68.7	16.1	5.6	
60代	1,885	52	23	25	4	1,367	310	156	
	100.0	2.8	1.2	1.3	0.2	72.5	16.4	8.3	
70代以上	888	14	4	10	0	643	93	138	
	100.0	1.6	0.5	1.1	0.0	72.4	10.5	15.5	
性別	男	2,015	269	97	103	69	1,375	253	118
		100.0	13.3	4.8	5.1	3.4	68.2	12.6	5.9
	女	6,194	555	185	260	110	4,538	726	375
		100.0	9.0	3.0	4.2	1.8	73.3	11.7	6.1
地域別	安芸広域圏	931	72	21	31	20	654	152	53
		100.0	7.7	2.3	3.3	2.1	70.2	16.3	5.7
	香美圏域	1,352	132	46	61	25	925	188	107
		100.0	9.8	3.4	4.5	1.8	68.4	13.9	7.9
	嶺北地域	291	21	6	12	3	214	40	16
		100.0	7.2	2.1	4.1	1.0	73.5	13.7	5.5
	高知中央域	945	82	26	35	21	697	111	55
		100.0	8.7	2.8	3.7	2.2	73.8	11.7	5.8
	仁淀川流域	512	44	11	26	7	375	66	27
100.0		8.6	2.1	5.1	1.4	73.2	12.9	5.3	
高岡地域	894	105	33	49	23	620	117	52	
	100.0	11.7	3.7	5.5	2.6	69.4	13.1	5.8	
幡多地域	1,497	187	69	71	47	1,040	192	78	
	100.0	12.5	4.6	4.7	3.1	69.5	12.8	5.2	
高知市	1,787	181	70	78	33	1,388	113	105	
	100.0	10.1	3.9	4.4	1.8	77.7	6.3	5.9	



(15) 創業してみたい店の形態

・回答者全体

創業希望で「始めてみたいと思う」と答えた人が、店を始める際の形態として選んだ比率は、以下に示す順である。

第一位：個店として店舗を構えて（47.0％）

第二位：商店街の空き店舗などで実験的に（12.0％）

第三位：インターネットを利用して（10.2％）

業種別には、どの業種も「個店として店舗を構えて」の割合が最も高いが、なかでも小売業を始めたい人の場合は「個店として店舗を構えて」（63.4％）が60％を超えている。第二位は、喫茶・飲食店では「イベントや市などへの出店から」（19.9％）、小売業では「商店街の空き店舗など」（12.9％）、サービス業では「インターネットを利用して」（17.3％）となっている。

創業してみたい店の形態

単位：上段＝人、下段＝％

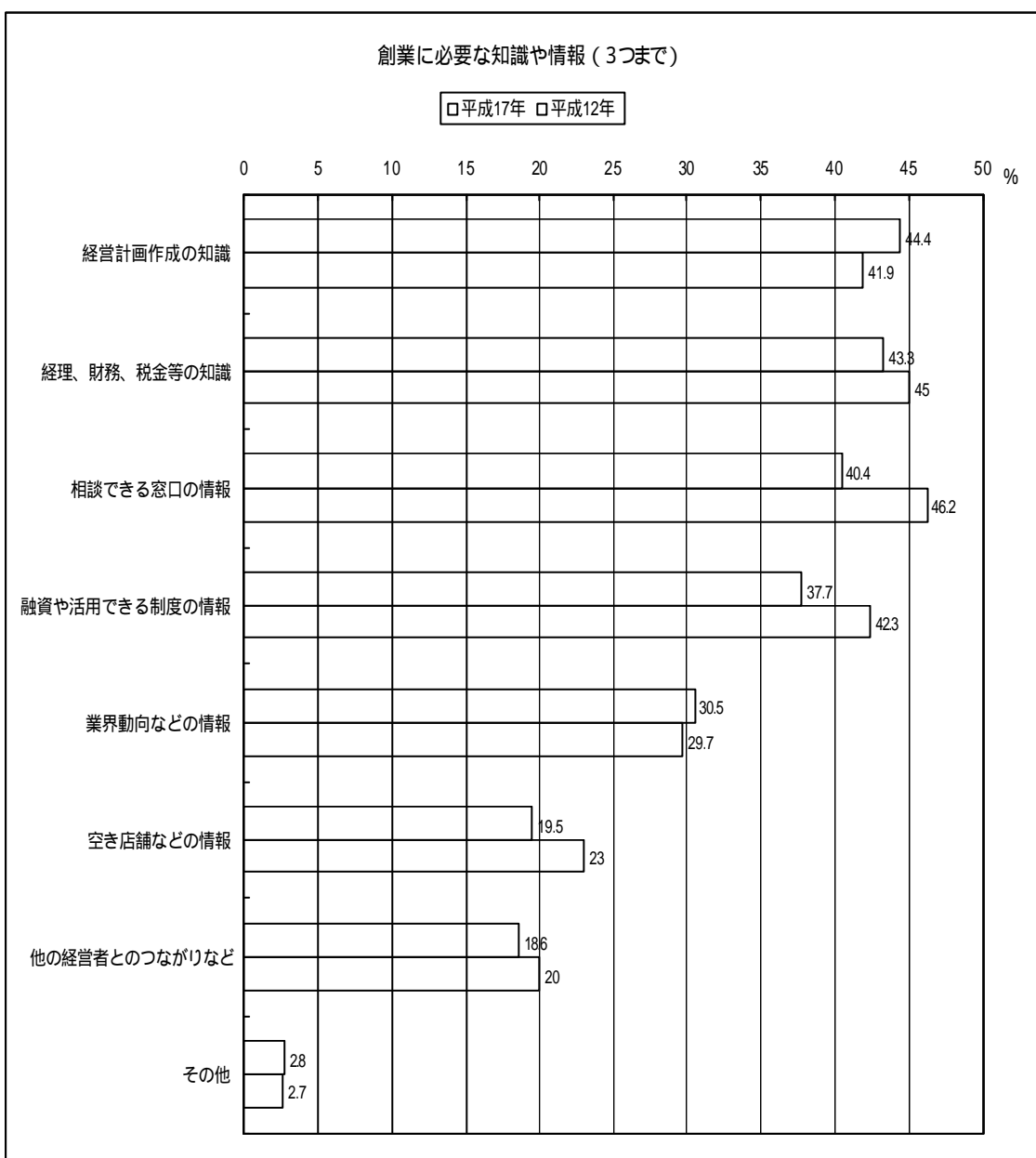
区分	回答者数	イベントや市などへの出店	自宅での口コミや通信販売	移動販売・訪問販売など	インターネットを利用して	商店街の空き店舗など	大型店のテナント	個店として店舗を構えて	その他	無回答
全体	824	83	76	23	84	99	21	387	23	28
	100.0	10.1	9.2	2.8	10.2	12.0	2.5	47.0	2.8	3.4
喫茶・飲食店	282	56	31	10	48	30	10	78	8	11
	100.0	19.9	11.0	3.5	17.0	10.6	3.5	27.7	2.8	3.9
小売業	363	17	27	8	5	47	9	230	9	11
	100.0	4.7	7.4	2.2	1.4	12.9	2.5	63.4	2.5	3.0
サービス業	179	10	18	5	31	22	2	79	6	6
	100.0	5.6	10.1	2.8	17.3	12.3	1.1	44.1	3.4	3.4

## (16) 創業に必要な知識や情報

### ・回答者全体

店を始めるにあたって欲しい知識や情報は、「売上や収支予測などの経営計画作成の知識」(44.4%)、「経理、財務、税金などについての知識」(43.3%)、「相談できる窓口の情報」(40.4%)がいずれも40%を超えている。そのほか、「融資や活用できる制度の情報」(37.7%)や「業界動向などの情報」(30.5%)が30%を超えている。

業種別にも、上記の3つの比率が高くなっている。



店を始めるにあたって必要な知識や情報(3つまで)

単位：上段=人、下段=%

区分	回答者数	相談できる窓口の情報	業界動向などの情報	空き店舗などの情報	売上や収支予測などの経営計画作成の知識	融資や活用できる制度の情報	経理、財務、税金などについての知識	他の経営者とのつながりなど	その他
全体	824	333	251	161	366	311	357	153	23
		40.4	30.5	19.5	44.4	37.7	43.3	18.6	2.8
喫茶・飲食店	282	119	92	41	115	112	114	48	7
		42.2	32.6	14.5	40.8	39.7	40.4	17.0	2.5
小売業	363	147	94	82	176	147	164	57	10
		40.5	25.9	22.6	48.5	40.5	45.2	15.7	2.8
サービス業	179	67	65	38	75	52	79	48	6
		37.4	36.3	21.2	41.9	29.1	44.1	26.8	3.4

(17) 買物出向比率から見た買い物先の使い分け  
(高知市を除く市町村)

大型店の支持の変化

最寄品と買回品の買い物先(大型店、商店、無店舗販売)の支持率をもとに、大型店や商店などの支持の変化を以下でとりまとめている。

ここでは、最寄品の買い物先の支持率として「生鮮食料品」、「一般食料品」、「日用雑貨品」の買い物先の支持率の平均値を、買回品の買い物先の支持率として、「紳士服」、「婦人服」、「靴・カバン」の買い物先の支持率の平均値を、それぞれ用いて変化を見ている。

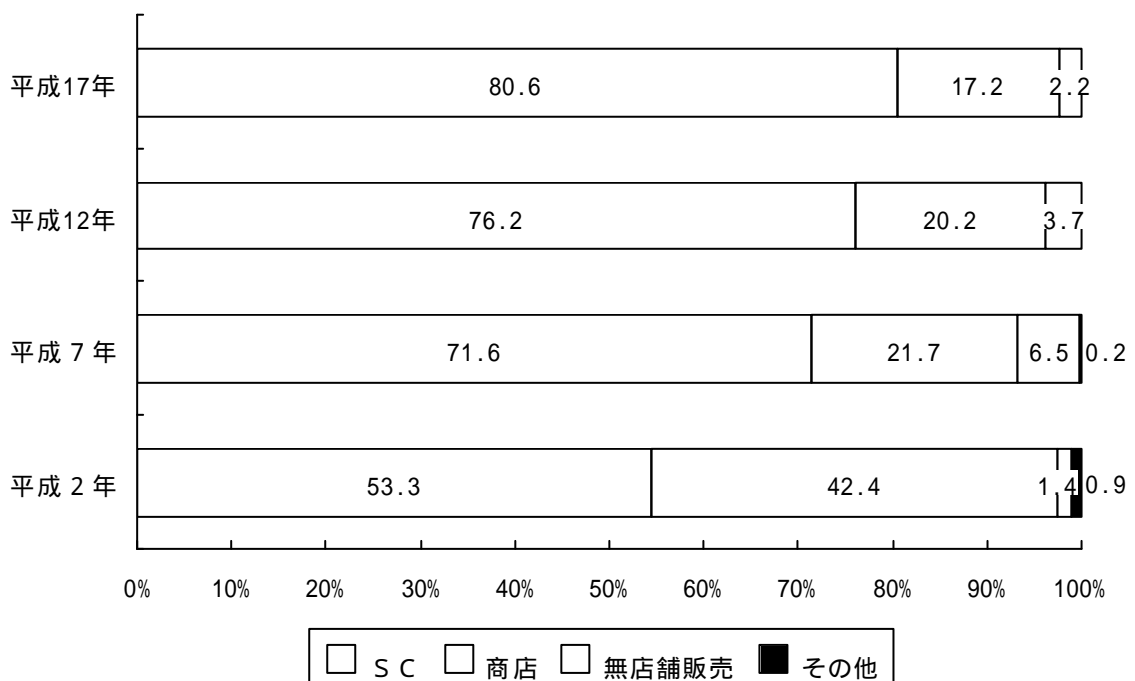
・回答者全体

スーパーやショッピングセンターなどのSC(以下大型店)の支持率は、最寄品で80.6%(前回76.2%)、買回品では64.6%(前回51.7%)となっている。

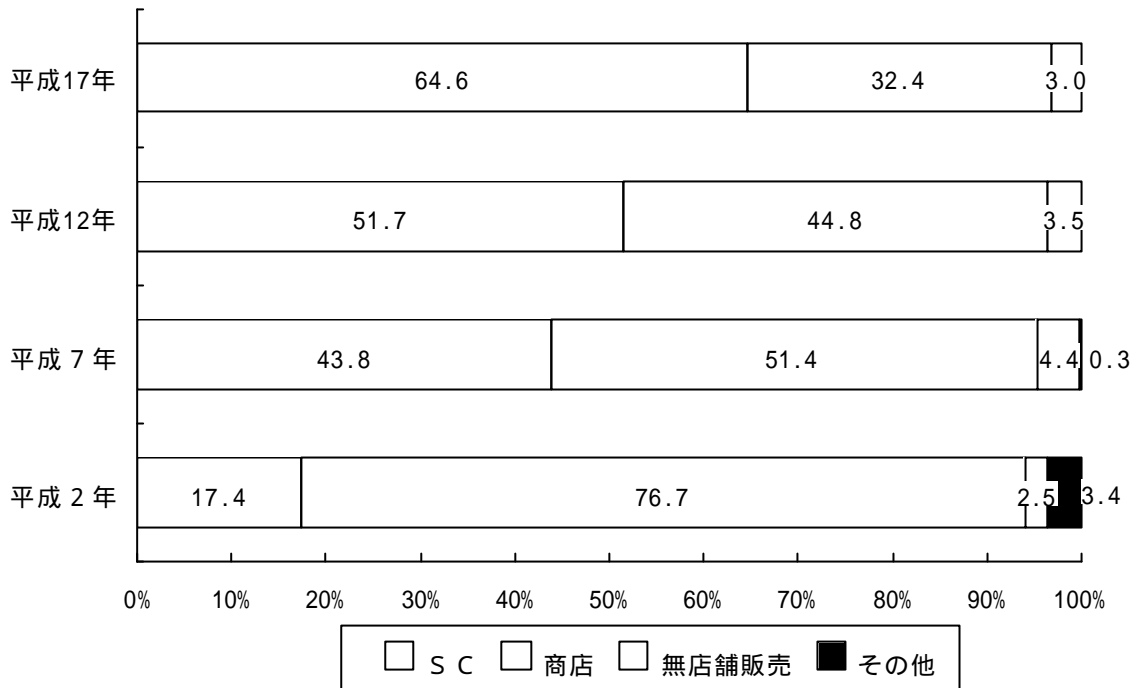
買い物先の支持率の変化を時系列で見ると、大型店の支持率は、最寄品、買回品とも上昇し続けており、特に買回品については12.9ポイントの上昇となっている。

なお、商店の支持率は、最寄品で17.2%、買回品で32.4%となっている。

最寄品の買い物先の変化



### 買回品の買い物先の変化



### 通信販売の利用

今回のアンケート調査で、主に「通信販売で購入する」人の割合が高い品目は次のとおりとなっている。

- ・シャツ・下着類 (5.6%)
- ・アクセサリー・服飾品 (3.9%)
- ・医薬品・化粧品 (3.6%)
- ・婦人服 (3.6%)

#### (通信販売の利用：シャツ・下着類)

##### ・年代・性別

年代別には、20代(11.8%)、30代(10.3%)、40代(9.0%)の割合が高く、性別では、女性(6.6%)のほうが男性(2.5%)より多くなっている。

##### ・地域別

嶺北地域(9.6%)、安芸広域圏(6.9%)及び仁淀川流域(6.4%)が通信販売で購入している人の割合が高い。地域毎に購入している人の割合が高い市町村は次のとおりとなっている。

嶺北地域：本山町(13.3%)、大豊町(12.1%)

安芸広域圏：芸西村(17.3%)、奈半利町(14.3%)、安田町(10.2%)、馬路村(10.0%)

仁淀川流域：旧仁淀村(16.0%)、旧吾川村(9.8%)

(通信販売の利用：アクセサリ・服飾品)

・年代・性別

年代別には30代(7.4%)、40代(6.3%)、20代(5.4%)の割合が高く、性別では女性(4.3%)のほうが男性(2.7%)より多い。

・地域別

嶺北地域(6.2%)、高岡地域(5.3%)、安芸広域圏(5.0%)が通信販売で購入している人の割合が高い。地域毎に購入している人の割合が高い市町村は次のとおりとなっている。

嶺北地域：本山町(6.7%)、大豊町(6.6%)、大川村(6.3%)、土佐町(5.5%)

高岡地域：旧東津野村(12.5%)、十和村(10.0%)、大正町(6.1%)

安芸広域圏：芸西村(11.5%)、田野町(8.5%)

(通信販売の利用：医薬品・化粧品)

・年代・性別

年代別には40代(6.1%)、30代(5.7%)、50代(3.8%)の割合が高く、性別では女性(4.6%)のほうが男性(0.7%)より多い。

・地域別

安芸広域圏(6.4%)、嶺北地域(5.8%)が通信販売で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い市町村は次のとおりとなっている。

安芸広域圏：馬路村(12.0%)、北川村(11.8%)、安田町(10.2%)、奈半利町(8.6%)、  
田野町(8.5%)、芸西村(7.7%)

嶺北地域：土佐町(8.3%)、大川村(6.3%)、本山町(5.3%)

(通信販売の利用：婦人服)

・年代・性別

年代別には30代(7.3%)、40代(6.2%)、20代(3.7%)の割合が高く、性別では女性(4.3%)のほうが男性(1.4%)より多い。

・地域別

嶺北地域(7.2%)、仁淀川流域(5.5%)、安芸広域圏(4.7%)が通信販売で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い市町村は次のとおりとなっている。

嶺北地域：大豊町(11.0%)、大川村(6.3%)、土佐町(5.5%)、本山町(5.3%)

仁淀川流域：旧池川町(14.6%)、旧吾川村(11.8%)、旧仁淀村(8.0%)

安芸広域圏：奈半利町(14.3%)、馬路村(8.0%)、芸西村(5.8%)、安芸市(5.3%)

## 生協の利用

今回のアンケート調査で、主に「生協で購入する」人の割合が高い品目は以下のとおりとなっている。

- ・一般食料品（1.9%）
- ・生鮮食料品（1.7%）
- ・日用雑貨・台所用品等（1.6%）

（生協の利用：一般食料品）

### ・年代・性別

年代別には40代（2.4%）、30代（2.1%）の割合が高く、性別では、女性（2.1%）のほうが男性（1.0%）より多い。

### ・地域別

安芸広域圏（2.3%）、高岡地域（2.2%）が生協で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い町村は次のとおりとなっている。

安芸広域圏：北川村（9.8%）、馬路村（6.0%）、芸西村（5.8%）

高岡地域：旧東津野村（6.3%）、十和村（6.0%）

（生協の利用：生鮮食料品）

### ・年代・性別

年代別には40代（2.6%）、30代（2.3%）の割合が高く、性別では、女性（2.0%）のほうが男性（0.9%）より多い。

### ・地域別

嶺北地域（3.1%）、仁淀川流域（2.5%）が生協で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い町村は次のとおりとなっている。

嶺北地域：大川村（6.3%）、大豊町（4.4%）

仁淀川流域：旧仁淀村（6.0%）、旧吾川村（3.9%）

（生協の利用：日用雑貨・台所用品等）

### ・年代・性別

年代別には40代（2.5%）、50代（2.3%）の割合が高く、性別では、女性（1.9%）のほうが男性（0.6%）より多い。

### ・地域別

嶺北地域（3.4%）、安芸広域圏（2.8%）が生協で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い町村は次のとおりとなっている。

嶺北地域：大川村（6.3%）、大豊町（4.4%）

安芸広域圏：田野町（8.5%）、馬路村（8.0%）、東洋町（6.1%）

#### 移動販売の利用

今回のアンケート調査で、主に「移動販売で購入する」人の割合が高い品目は以下のとおりとなっている。

- ・アクセサリー・服飾品（1.0%）
- ・シャツ・下着類（0.6%）

（移動販売の利用：アクセサリー・服飾品）

##### ・年代・性別

年代別には50代（2.0%）、40代（1.2%）の割合が高く、性別では、女性（1.3%）のほうが男性（0.1%）より多い。

##### ・地域別

安芸広域圏（2.5%）、嶺北市域（2.4%）が移動販売で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い町村は次のとおりとなっている。

安芸広域圏：馬路村（6.0%）、田野町（4.3%）、室戸市（3.7%）

嶺北地域：大豊町（4.4%）、本山町（2.7%）

（移動販売の利用：シャツ・下着類）

##### ・年代・性別

年代別には50代（0.9%）、40代（0.8%）の割合が高く、性別では、女性（0.7%）のほうが男性（0.0%）より多い。

##### ・地域別

嶺北地域（1.7%）、安芸広域圏（1.0%）が移動販売で購入している人の割合が高い。なお、地域毎に購入している人の割合が高い町村は次のとおりとなっている。

嶺北地域：本山町（4.0%）、土佐町（1.8%）

安芸広域圏：室戸市（1.7%）、安芸市（1.3%）